

Bactrocera dorsalis species complex
(ミカンコミバエ種群) に関する
病害虫リスクアナリシス報告書

令和4年1月6日 改訂

農林水産省横浜植物防疫所

主な改訂履歴及び内容

平成 30 年 10 月 29 日 作成

令和 2 年 3 月 25 日 発生国の追加（レユニオン）、発生国の名称変更（エスワティニ）

令和 3 年 2 月 24 日 発生国等の追加（エリトリア等 6 箇国及びフランス領ギアナ等 3 地域）、寄主植物の追加（カカオ等 97 種）

令和 4 年 1 月 6 日 発生国の追加（オマーン等 3 箇国）

目次

はじめに.....	1
I リスクアナリシス対象の病害虫の生物学的情報（有害動物）.....	1
1. 学名及び分類.....	1
2. 地理的分布.....	2
3. 寄主植物及びその日本国内での分布.....	3
4. 寄生部位及びその症状.....	3
5. 移動分散方法.....	3
6. 有害動物の大きさ及び生態.....	4
7. 媒介性又は被媒介性.....	4
8. 被害の程度.....	4
9. 防除.....	5
10. 日本における輸入検疫措置.....	5
11. 諸外国における輸入検疫措置.....	6
II 病害虫リスクアナリシスの結果.....	7
第1 開始（ステージ1）.....	7
1. 開始.....	7
2. 対象となる有害動植物.....	7
3. 対象となる経路.....	7
4. 対象となる地域.....	7
5. 開始の結論.....	7
第2 病害虫リスク評価（ステージ2）.....	8
1. 有害動植物の類別.....	8
2. 農業生産等への影響の評価.....	8
3. 入り込みの可能性の評価.....	11
4. <i>Bactrocera dorsalis</i> species complex の病害虫リスク評価の結論.....	11
第3 病害虫リスク管理（ステージ3）.....	12
1. <i>Bactrocera dorsalis</i> species complex に対するリスク管理措置の選択肢の検討.....	12
2. 経路ごとの <i>Bactrocera dorsalis</i> species complex に対する リスク管理措置の選択肢の検討.....	15
3. <i>Bactrocera dorsalis</i> species complex の病害虫リスク管理の結論.....	16
別紙1 <i>Bactrocera dorsalis</i> species complex の発生国等の根拠.....	18
別紙2 <i>Bactrocera dorsalis</i> species complex の寄主植物の根拠.....	22
別紙3 <i>Bactrocera dorsalis</i> species complex の寄主植物に関連する経路の年間輸入検査量 （貨物、郵便物及び携帯品）.....	56
別紙4 諸外国における輸入検疫措置の詳細.....	85
引用文献.....	95

はじめに

Bactrocera dorsalis species complex（ミカンコミバエ種群）は、分布範囲の広さ、加害能力、市場への潜在的影響から多くの国で大きな脅威と捉えられており、防除をしていない果実は100%の被害に達する場合もある重要な病害虫である。このため、大韓民国及びジャマイカでは*B. dorsalis*等の寄主植物の輸入を禁止し、アメリカ合衆国等の多くの国で本種群の寄主植物に対して低温処理等の検疫措置を求めている。

日本においては、本種群は、植物防疫法施行規則（農林省、1950）別表1に規定されている検疫有害動物であり、同施行規則別表2に規定されている国又は地域からの該当する寄主植物の生果実の輸入が禁止されている。

今般、本種群の発生国に係る新たな情報を入手したことを受け、改めて本種群に対するリスク評価を実施し、現行の検疫措置の有効性を評価するため、病害虫リスクアセスメントを実施した。

I リスクアセスメント対象の病害虫の生物学的情報（有害動物）

1. 学名及び分類

（1）学名

Bactrocera dorsalis species complex

（2）英名、和名等

英名：Oriental fruit fly species complex,

和名：ミカンコミバエ種群

（3）分類

種類：節足動物

科：Tephritidae

属：*Bactrocera*

※ Drew and Hancock (1994) は *Bactrocera dorsalis* species complex を整理し、特に *B. carambolae*、*B. caryae*、*B. dorsalis*、*B. kandiensis*、*B. occipitalis*、*B. papayae*、*B. philippinensis* 及び *B. pyrifoliae* の8種を経済的に重要な種として位置づけた。その後、*B. philippinensis* は *B. papayae* のシノニム (Drew and Roming, 2013) として、*B. papayae* 及び *B. invadens* は *B. dorsalis* のシノニム (Schutze et al., 2015) としてそれぞれ整理された。

（4）シノニム（*Bactrocera dorsalis* のシノニム（CABI, 2018b; Drew and Roming, 2013; Schutze et al., 2015））

Bactrocera (Bactrocera) dorsalis Drew & Hancock, 1994

Bactrocera (Bactrocera) invadens Drew et al., 2005

Bactrocera (Bactrocera) papayae Drew & Hancock, 1994

Bactrocera (Bactrocera) philippinensis Drew & Hancock, 1994

Bactrocera (Bactrocera) variabilis Lin & Wang

Bactrocera ferruginea Bezzi, 1913

Bactrocera invadens Drew, Tsuruta & White

Bactrocera papayae Drew & Hancock

Bactrocera philippinensis

Chaetodacus ferrugineus Bezzi, 1916
Chaetodacus ferrugineus dorsalis Bezzi, 1916
Chaetodacus ferrugineus var. dorsalis Hendel, 1915
Chaetodacus ferrugineus var. okinawanus Shiraki, 1933
Dacus (Bactrocera) dorsalis Hardy, 1977
Dacus (Bactrocera) semifemoralis Tseng et al., 1992
Dacus (Bactrocera) yilanensis Tseng et al., 1992
Dacus (Strumeta) dorsalis Hardy & Adachi, 1956
Dacus dorsalis Hendel, 1912
Dacus ferrugineus (Fabricius, 1805)
Musca ferruginea Fabricius, 1794, preocc.
Strumeta dorsalis Hering, 1956
Strumeta dorsalis okinawana Shiraki, 1968
Strumeta ferruginea Hering, 1956

2. 地理的分布

(1) 国又は地域（詳細は別紙1参照。下線部は令和4年1月6日改訂時に追加。）

アジア：インド、インドネシア、カンボジア、シンガポール、スリランカ、タイ、台湾、中華人民共和国、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、東ティモール、フィリピン、ブータン、ブルネイ、ベトナム、香港、マレーシア、ミャンマー、ラオス

中東：オマーン

アフリカ：アンゴラ、ウガンダ、エスワティニ、エチオピア、エリトリア、ガーナ、カーボベルデ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボアール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、ザンビア、シェラレオネ、ジンバブエ、スーダン、赤道ギニア、セネガル、タンザニア、チャド、中央アフリカ共和国、トーゴ、ナイジェリア、ナミビア、ニジエール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、ボツワナ、マイヨット島、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ共和国、モザンビーク、モーリシャス、モーリタニア、リベリア、ルワンダ、レユニオン

中南米：スリナム、フランス領ギアナ

大洋州：オーストラリア領クリスマス島、北マリアナ諸島、ナウル、パプアニューギニア、パラオ、ハワイ諸島、フランス領ポリネシア

※1 南米においては、スリナム及びフランス領ギアナで本種群に含まれる *B. carambolae* の発生が確認されて以来、ブラジルでは、フランス領ギアナに隣接するアマバー州で発生が確認され、その後、隣接するパラ州、ロライマ州でも確認されている。なお、ブラジルにおいては発生が確認されている3州では公的防除を実施中である (Castilho et al., 2019)。

※2 日本における *B. dorsalis* の侵入から根絶までの歴史

B. dorsalis は1919年に沖縄本島で発見され、1946年に奄美群島全域、1968年に硫黄島等の一部を除く小笠原諸島ほぼ全域で発生が確認された。また、1974年にトカラ列島、種子島、屋久島で発生が確認されたが、ただちに防除が

行われた結果、定着には至らなかった。このため、南西諸島では雄除去法、小笠原諸島では雄除去法と不妊虫放飼法を組み合わせた根絶防除事業が行われ、1986年八重山群島での根絶確認により、防除開始から18年の歳月と総額50億円の直接防除費用（人件費除く。）をかけ、*B. dorsalis*は日本から根絶された（石井ら, 1985; 佐伯ら, 1980; 農林水産省植物防疫所, 1986; 吉澤, 1993）。

なお、全国の主要な海空港等で誘引剤を用いた侵入警戒調査を実施しており、本種群の侵入防止に努めている。また、本種群が検出された場合、農林水産省、地方農政局、内閣府沖縄総合事務局、都道府県など関係機関と協力して適切な防除を実施するための体制が整備されている（加藤, 2016; 農林水産省植物防疫所, 2018a）。

（2）生物地理区

本種群は、旧北区、東洋区、エチオピア区、オセアニア区及び新熱帯区の5区に分布する。

3. 寄主植物及びその日本国内での分布

（1）寄主植物（詳細は別紙2参照。）

（2）日本国内における寄主植物の分布及び栽培状況

イチゴ、カボチャ、キュウリ、スイカ、スモモ、トマト、ナス及びブドウ属：47都道府県で栽培。

ナシ、モモ及びリンゴ：46都道府県で栽培。

カキ：45都道府県で栽培。

ミカン属：42都道府県（北海道、東北の一部を除く。）で栽培。

ニガウリ：39都道府県で栽培。

ビワ：35都道府県で栽培。

マンゴウ：沖縄県、宮崎県、鹿児島県等10県で栽培。

※ 上記以外の寄主植物についても、国内で広く分布又は栽培されている。

4. 寄生部位及びその症状

雌成虫は寄主植物の果実の果皮下に十数個の卵を産み、重複産卵された場合には1個の果実に数百頭の幼虫が寄生していることもある（CABI, 2018b; 石井ら, 1985）。25°Cの飼育条件下では、平均産卵数は627個／頭、1日あたりの平均産卵数は18個／頭である（一戸ら, 1973）。幼果よりも熟果に好んで産卵する（石井ら, 1985）。果実表面に産卵痕が生じるが、寄生初期段階では発見が困難である。幼虫は果実内を加害し、加害された果実は腐敗し、落果する（CABI, 2018b; 加藤, 2016）。

5. 移動分散方法

（1）自然分散

成虫が飛翔により移動する。過去に行われた標識再捕法による研究では、飛翔距離は2～65kmの範囲で報告されている（Otuka et al., 2016）。

（2）人為分散

本種群が寄生した果実により移動する（CABI, 2018b）。

6. 有害動物の大きさ及び生態

(1) 有害動物の大きさ

卵：白色～黄白色で長さ 0.8～1.37mm、幅 0.2～0.24mm (CABI, 2018b; Ichinohe et al., 1980; 上地・有本, 2012)

幼虫：体長は 1 齢幼虫で約 1.2～1.3mm、2 齢幼虫で約 2.5～5.8mm、3 齢幼虫で約 7.0～11.0mm (CABI, 2018b; 石井ら, 1985; 上地・有本, 2012)

蛹：長さ約 3.8～5.2mm で黄褐色又は暗褐色 (Ichinohe et al., 1980; 上地・有本, 2012)

成虫：体長は約 7～8mm (石井ら, 1985; 上地・有本, 2012; 加藤, 2016)

(2) 繁殖様式

有性生殖する (CABI, 2018b)。

(3) 年間世代数

卵は産卵後 1 日以内にふ化する（涼しい環境では 20 日掛かる場合もある）。幼虫期間は 6～35 日間で、土中で蛹化し、10～12 日後に成虫となって出現する（涼しい環境では 90 日掛かる場合もある）。成虫は 1 年を通じて発生し、羽化後 8～12 日で交尾し、1～3箇月生存する (CABI, 2018b)。

B. dorsalis の発育零点及び有効積算温度は、卵は 11.65°C で 22.87 日度、幼虫は 11.85°C で 85.06 日度、蛹は 11.00°C で 163.49 日度、産卵前期間は 15.13°C で 148.48 日度、卵から羽化までは 11.43°C で 269.98 日度である（佐伯ら, 1980）。発育零点及び有効積算温度から推定される *B. dorsalis* の日本各地における年間世代数は、札幌 2 世代、仙台 3 世代、東京 4 世代、鹿児島 5 世代、那覇 8 世代である（佐伯ら, 1980; 岩泉, 1995）。

(4) 植物残さ中での生存

落下した果実中でも生存する (CABI, 2018b)。

(5) 休眠性

情報なし。

7. 媒介性又は被媒介性

情報なし。

8. 被害の程度

寄主範囲が広く、防除をしていない果実は 100% の被害に達する場合もある。*B. dorsalis* の主要な寄主はミカン属、キンカン属、カラタチ属（以下「カンキツ類」という。）、リンゴ、アンズ、バンジロウ、マンゴウ、モモ、ナシ、スマモ等である。分布範囲の広さ、加害能力、市場への潜在的影響から多くの国で大きな脅威と捉えられている (CABI, 2018b)。

日本では、*B. dorsalis* の根絶前に行われた調査では、沖縄県では、カンキツ類で 4.1～36.4%、モモで 14.7～40.8%、パパイヤで 19.0～27.2%、ピーマンで 2.4～10.5%、トマトで 0.2～4.9%、バンジロウで 30.8～63.8% の被害果が、鹿児島県奄美群島では、カンキツ類で 0.3～15.4%、モモで 19.5～39.8%、スマモでは 1.9～27.7%、バンジロウでは 13.7～97.4% の被害果が確認されている（石井ら, 1985）。

9. 防除

産卵を防止するための果実の袋かけ、誘引剤を利用した雄除去法、ベイト剤（殺虫剤十タンパク質餌）の散布による防除（CABI, 2018b）。誘引剤はメチルオイゲノールを使用する（Drew and Roming, 2013; FAO, 2015）。

また、本種群の未発生国の多くは、誘引剤を用いた侵入警戒調査を実施しており（CABI, 2018b）、本種群が検出された場合は、各国のアクションプランに基づき寄主植物の移動制限、寄主植物（果実）の除去、ベイト剤の散布等の公的防除が行われている。モーリシャスでは、本種群の根絶のために100万米ドルの費用がかけられた（CABI, 2018b）が、現在、同国内にまん延している（Sookar et al., 2020; EPPO, 2021）。

10. 日本における輸入検疫措置

本種群は、植物防疫法施行規則（農林省, 1950）別表1に規定されている検疫有害動物であり、同施行規則別表2に規定されている国又は地域からの該当する寄主植物の生果実の輸入は認められていない（輸入禁止）。しかし、以下の寄主植物は、「農林水産大臣が定める基準に適合している。」（同施行規則別表2の付表）ことを条件に輸入が認められている。

（1）蒸熱処理

- ・ タイ産トーンディー種のポメロの生果実
- ・ ハワイ諸島産ソロ種のパパイヤの生果実
- ・ フィリピン産ソロ種のパパイヤの生果実
- ・ ベトナム産ヒロセレウス・ウンダーツス及びヒロセレウス・ウンダーツスとヒロセレウス・コスタリケンシスとの交雑種の生果実
- ・ 台湾産ヒロセレウス・ウンダーツスの生果実
- ・ タイ産マンゴスチンの生果実
- ・ フィリピン産マニラスープー種のマンゴウの生果実
- ・ 台湾産台農二号種のパパイヤ及びアーヴィン種及びハーデイン種のマンゴウの生果実
- ・ タイ産キオウサウェイ種、チョークアナン種、ナンカンワン種、ナンドクマイ種、ピムセンドラン種、マハチャノ種及びラッド種のマンゴウの生果実
- ・ ハワイ諸島産ケイト種及びヘイデン種のマンゴウの生果実
- ・ インド産アルフォンソ種、ケサー種、チョウサ種、バンガンパリ種、マリカ種及びラングラ種のマンゴウの生果実
- ・ マレーシア産ハルマニス種のマンゴウの生果実
- ・ パキスタン産シンドリ種及びチョウサ種のマンゴウの生果実
- ・ ベトナム産カッチュー種のマンゴウの生果実

（2）低温処理

- ・ 南アフリカ共和国産バレンシア種、ワシントンネーブル種、トマンゴ種及びプロテア種のスウィートオレンジ、レモン、グレープフルーツ、クレメンティン並びにバーリンカ種のブドウの生果実（対象：本種群及びチチュウカイミバエ）
- ・ エスワティニ産のバレンシア種、ワシントンネーブル種、トマンゴ種及びプロテア種のスウィートオレンジ、グレープフルーツ並びにクレメンティンの生果実（対象：本種群及びチチュウカイミバエ）
- ・ 台湾産ポンカン、ポメロ、巨峰及びイタリア種のブドウ並びにインドナツメの生果実

（3）くん蒸処理

- ・ 台湾産タンカン、リュウチン種のスウィートオレンジ及びカイト種のマンゴウの生果実
- ・ ベトナム産ティエウ種レイシの生果実

(4) 蒸熱処理及び低温処理

- ・ 台湾産レイシの生果実
- ・ 中華人民共和国産レイシの生果実

(5) 温湯浸漬処理及びくん蒸処理

- ・ 台湾産ソロ種パパイヤの生果実

11. 諸外国における輸入検疫措置

(1) 輸入禁止措置

大韓民国及びジャマイカは、*B. dorsalis* 等の寄主植物の輸入を禁止している (APQA, 2020; MICAF, 2005)。

(2) 検疫措置

別紙4参照。

Ⅱ 病害虫リスクアナリシスの結果

第1 開始（ステージ1）

1. 開始

Bactrocera dorsalis species complexに対するリスク評価を行い、現行の検疫措置の有効性を評価するため、病害虫リスクアナリシスを実施する。

2. 対象となる有害動植物

Bactrocera dorsalis species complexを対象とする。なお、本種群の中で特に経済的に重要な種とされている *B. carambolae*、*B. caryae*、*B. dorsalis*（シノニム：*B. invadens*, *B. papayae*, *B. philippinensis*）、*B. kandiensis*、*B. occipitalis*、*B. pyrifoliae* の情報を中心に生物学的情報を取りまとめた。

3. 対象となる経路

リスクアナリシス対象の病害虫の生物学的情報の「2. 地理的分布」に示す「国又は地域」からの「3. 寄主植物及びその日本国内での分布」に示す「寄主植物」であって、「4. 寄生部位及びその症状」に示す「寄生部位」を含む植物を対象とする。

4. 対象となる地域

日本全域を対象とする。

5. 開始の結論

本種群を開始点とし、その発生地域から輸入される植物を経路とした日本全域を対象とする病害虫リスクアナリシスを開始する。

第2 病害虫リスク評価（ステージ2）

1. 有害動植物の類別

ステージ1で特定された有害動植物について、国内における発生及び公的防除の有無、定着及びまん延の可能性並びに経済的影響を及ぼす可能性について調査し、検疫有害動植物の定義内の要件を満たしているかどうかを検討する。なお、検疫有害動植物の要件を満たしていない場合は、それが判明した時点で評価を中止し病害虫のリスクは「無視できる」とする。

(1) 有害動植物の国内での発生の有無及び公的防除の有無等

Bactrocera dorsalis species complex は、国内未発生である。

(2) 定着及びまん延の可能性の評価

本種群の寄主植物であるカボチャ、キュウリ、スモモ、トマト、ナス等は、47都道府県で栽培されていることから、定着及びまん延する可能性があると判断する。

(3) 経済的影響を及ぼす可能性

本種群は、寄主範囲が広く、防除をしていない果実は100%の被害に達する場合もあるとの報告がある。本種群は、現在、国内未発生であるが、もし、国内に入り込み、定着及びまん延した場合、経済的影響を及ぼす可能性がある。

(4) 評価にあたっての不確実性

特にない。

(5) 有害動植物の類別の結論

本種群は、国内未発生であるが、カボチャ、キュウリ、スモモ、トマト、ナス等の寄主植物は47都道府県で栽培されていることから、定着及びまん延する可能性がある。また、本種群は、寄主範囲が広く、防除をしていない果実は100%の被害に達する場合もあるとの報告があることから、国内においても経済的影響を及ぼす可能性は否定できない。

したがって、本種群は、植物検疫措置に関する国際基準（以下「国際基準」という。）No.11 「検疫有害動植物に関する病害虫リスクアセスメント」に規定された検疫有害動植物の要件を満たすことから、本種群に対するリスクアセスメントを実施するため、引き続き「2. 農業生産等への影響の評価」で評価を行う。

2. 農業生産等への影響の評価

(1) 定着の可能性の評価

ア リスクアセスメントを実施する地域における潜在的検疫有害動植物の生存の可能性

(ア) 潜在的検疫有害動植物の生存の可能性

本種群は広食性で、寄主植物は国内で広く栽培又は自生しており、施設栽培も盛んに行われている。野外での成虫の生存期間は数箇月と長い。また、*B. dorsalis* は、過去に東京都小笠原諸島、鹿児島県奄美群島及び沖縄県に定着したことがあるが、1986年に根絶に成功しており、国内には定着していない。このため、本種群は、国内で生活環を維持できる。

(イ) リスクアセスメントを実施する地域における中間宿主の利用可能性

本種群は有害動物のため、評価しない。

(ウ) 潜在的検疫有害動植物の繁殖戦略

本種群は、有性生殖を行い、雌成虫は果実に1回当たり十数個産卵し、1生涯で数百個産卵することが報告されている。よって、評価基準に基づき2点と評価した。

イ リスクアナリシスを実施する地域における寄主又は宿主植物の利用可能性及び環境的好適性

(ア) 寄主又は宿主植物の利用可能性及び環境的好適性

本種群の寄主植物であるカボチャ、キュウリ、スモモ、トマト、ナス等の多くは、47都道府県で栽培されている。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

(イ) 潜在的検疫有害動植物の寄主又は宿主範囲の広さ

本種群が寄生する植物の科は、アカテツ科、アカネ科、ウルシ科、オトギリソウ科、カキノキ科、カタバミ科、クロウメモドキ科、クワ科、サボテン科、トケイソウ科、ナス科、バショウ科、バラ科、バンレイシ科、フトモモ科、マメ科、ミカン科、ムクロジ科、ヤシ科等が知られており、寄主植物の範囲は非常に幅広い。

(ウ) 有害動植物の侵入歴

本種群は、旧北区、東洋区、エチオピア区、オセアニア区及び新熱帯区の5区に分布する。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

ウ 定着の可能性の評価結果

評価した項目の平均から、定着の可能性の評価点は5点満点中の4点となった。

(2) まん延の可能性の評価

ア 自然分散（自然条件における潜在的検疫有害動植物の分散）

(ア) 移動距離

成虫は飛翔し、長距離移動することが知られている。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

(イ) 年間世代数

発育期間は温度等の影響を受け変動するが、卵は産卵後1～数日以内にふ化する。幼虫の発育期間は6～35日間で、老熟幼虫になると果実から脱出し土中で蛹化する。蛹期間は10～12日間で、成虫は1年を通じて発生し、羽化後8～12日で交尾し、1～3箇月生存する。

発育零点及び有効積算温度から推定される国内各地における年間世代数は、札幌2世代、仙台3世代、東京4世代、鹿児島5世代、那覇8世代である。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

イ 人為分散

(ア) 農作物を介した分散

本種群の寄主植物であるカボチャ、キュウリ、スイカ、スモモ、トマト、ナス等は、47都道府県で栽培されており、寄生部位である果実は商品として流通する。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

(イ) 非農作物を介した分散

非農作物を介した重要な人為的分散手段については知られていない。よって、本項目は評価しない。

ウ まん延の可能性の評価結果

評価した項目の平均から、まん延の可能性の評価点は5点満点中の5点となった。

(3) 経済的重要性の評価

ア 直接的影響

(ア) 影響を受ける農作物又は森林資源

本種群の寄主植物には、カキ、カンキツ類、スモモ、トマト、ナシ、ビワ、マンゴウ、モモ等が含まれ、影響を受ける農作物の産出額の合計は1兆4,215.6億円であることから、評価基準に基づき4点と評価した。

(イ) 生産への影響

本種群の寄主植物であるカキ、カンキツ類、スモモ、トマト、ナシ、ビワ、マンゴウ、モモ等は国内で栽培されており、生産農業所得統計の対象とされている。また、防除をしていない果実は100%の被害に達する場合もあるとの報告がある。よって、評価基準に基づき4点と評価した。

(ウ) 防除の困難さ

国内では、過去に、誘引剤を用いた雄除去法等による*B. dorsalis*の根絶防除事業を実施し、防除開始から18年の歳月と総額50億円の直接防除費用(人件費除く。)をかけ、1986年に根絶に成功した事例がある。

(エ) 直接的影響の評価結果

上記2項目の評価点の積は16点となり、評価基準に基づき直接的影響の評価点は4点となった。

イ 間接的影響

(ア) 農作物の政策上の重要性

寄主植物であるウンシュウミカン、リンゴ、ナシ等は「農業保険法」及び「同法施行令」で定める果樹・農作物に該当し、キュウリ、トマト、ナスは「野菜生産出荷安定法施行令」で定める指定野菜に該当する。また、カンキツ類、モモ等は「果樹農業振興特別措置法施行令」で定める果樹に該当するため、評価基準に基づき1点と評価した。

(イ) 輸出への影響

大韓民国及びジャマイカは、*B. dorsalis*等の寄主植物の輸入を禁止している。よって、評価基準に基づき1点と評価した。

ウ 経済的重要性の評価結果

直接的影響の評価結果の得点と間接的影響の得点の和から、経済的重要性の評価点は5点となった。

(4) 評価における不確実性

本種群の寄主範囲は非常に広いことが知られており、影響を受ける植物については不確実性を伴う。

(5) 農業生産等への影響評価の結論（病害虫固有のリスク）

定着及びまん延の可能性並びに経済的重要性の3項目の評価点の積は100点となり、本種群の農業生産等への影響の評価を「高い」と結論付けた。

3. 入り込みの可能性の評価

項目	評価における判断の根拠等		
(1) 寄生部位	卵は寄主植物の果皮下に産み付けられ、幼虫は果実内を加害する。		
(2) 国内に入り込む可能性のある経路	経路として考えられるものは〔消費用生植物〕である。		
	用途 ア 消費用生植物	部位 果実	経路となる可能性 ○
(3) 寄主植物の輸入検査量	別紙3参照		

(1) 入り込みの可能性の評価

ア 消費用生植物

(ア) 輸送中の生き残りの可能性（加工処理に耐えて生き残る可能性）

原産地で本種群の生存率に影響を与える加工処理等は実施されていない。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

(イ) 潜在的検疫有害動植物の個体の見えにくさ

卵の大きさは長さ0.8~1.37mm、幅0.2~0.24mmで寄主植物の果実の果皮下に産み付けられる。幼虫は果実内を加害し、大きさは1.2~11.0mmである。よって、評価基準に基づき5点と評価した。

(ウ) 輸入品目から的人為的な移動による分散の可能性

本種群の寄主植物であるカボチャ、キュウリ、スイカ、スモモ、トマト、ナス等は、47都道府県で栽培されている。よって、評価基準に基づき4点と評価した。

(エ) 輸入品目からの自然分散の可能性

成虫は飛翔し、長距離移動することが知られている。よって、評価基準に基づき3点と評価した。

(オ) 評価における不確実性

特にない。

消費用生植物の入り込みの可能性の評価の結論

評価を行った項目の得点から平均値は4.3点であり、消費用生植物を経路とした場合の入り込みの可能性の評価を「高い」と結論付けた。

4. *Bactrocera dorsalis species complex* の病害虫リスク評価の結論

本種群は検疫有害動物であり、消費用生植物を経路として入り込む可能性があると評価した。

農業生産等への影響評価の結論 (病害虫固有のリスク)	入り込みの可能性の評価		病害虫リスク評価の 結論
	用途 ア 消費用生植物	結論 高い	
高い	ア 消費用生植物	高い	高い

第3 病害虫リスク管理（ステージ3）

病害虫リスク評価の結果、*Bactrocera dorsalis* species complex はリスク管理措置が必要な検疫有害動物であると判断されたことから、ステージ3において、発生国からの寄主植物の輸入に伴う本種群の入り込みのリスクを低減するための適切な管理措置について検討する。

1. *Bactrocera dorsalis* species complex に対するリスク管理措置の選択肢の検討

選択肢	方法	有効性及び実行可能性の検討	実施主体 (時期)	有効性	実行 可能性
①病害虫無発生地域の設定及び維持	国際基準 No. 4 及び No. 26 に基づき設定及び維持する。	<p>[有効性]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 国際基準に基づき輸出国植物防疫機関が設定、管理及び維持する病害虫無発生地域であれば、有効である。 <p>[実行可能性]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 輸出国において適切に管理されることが必要であるが、実行可能と考えられる。 	輸出国 (輸出前)	○	○
②病害虫無発生の生産地又は生産用地の設定及び維持	国際基準 No. 10 に基づき設定及び維持する。	<p>[有効性]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 国際基準に基づき輸出国植物防疫機関が設定、管理及び維持する病害虫無発生の生産地又は生産用地であれば、有効であるが、当該生産地又は生産用地に本種群が入り込まないことを確実にする必要がある。 ● しかし、本種群の成虫は最大 65km 飛翔した記録があり、飛翔能力が高いため、病害虫無発生の生産地又は生産用地の設定及び維持は困難である。 	輸出国 (輸出前)	×	—
③システムズアプローチ	国際基準 No. 14 及び No. 35 に基づき実施する。	複数の管理措置の組み合わせであるシステムズアプローチについての有効性及び実行可能性については、輸出国から具体的に提案される管理措置の内容を検討する必要がある。	輸出国 (輸出前)	—	—

④栽培地検査	栽培期間中に生育場所において植物の症状等を観察する。	<p>[有効性]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 卵は果実の果皮下に産み付けられ、表面には産卵痕を生じる。 ● しかし、卵及び幼虫は内部に寄生するため、寄生初期段階では発見が極めて困難なことから、効果は限定的である。 <p>[実行可能性]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 輸出国において適切に検査されることが条件であるが、実行可能と考えられる。 	輸出国 (栽培中)	▽	○
⑤熱処理、低温処理、くん蒸処理（リン化水素、臭化メチル等）及び放射線照射処理		<p>[有効性]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 信頼水準 95%における 99.9968%以上の有効量若しくはこれと同等程度の有効性を持つことが科学的に証明された処理であれば、有効である。 ● アメリカ合衆国、オーストラリア及びニュージーランドは、多くの果実について、<i>Bactrocera dorsalis</i> 等を対象に熱処理（蒸熱処理）基準を設定している。 ● アメリカ合衆国は、ハワイ産パパイヤ等の果実について、<i>B. dorsalis</i> 等を対象に熱処理（強制通風加熱処理）基準を設定している。 ● アメリカ合衆国は、ハワイ産レイシ及びリュウガンの果実について、<i>B. dorsalis</i> 等を対象に熱処理（温湯浸漬処理）基準を設定している。 ● 國際基準では、パパイヤの果実について、<i>B. dorsalis</i> を対象に熱処理（蒸熱処理）基準が設定されている 	輸出国 (輸出前)	○	○ (臭化メチルくん蒸処理及び放射線照射処理 ▽)

		<p>(国際基準 No. 28 Annex32)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アメリカ合衆国、オーストラリア、ニュージーランド及びインドは、多くの果実について、<i>B. dorsalis</i> 等を対象に低温処理基準を設定している。 ● アメリカ合衆国、ニュージーランド、台湾及びインドは、多くの果実について、<i>B. dorsalis</i> 等を対象に臭化メチルくん蒸処理基準を設定している。 ● アメリカ合衆国及びニュージーランドは、多くの果実について、<i>B. dorsalis</i> 等を対象に放射線照射処理基準を設定している。 ● 国際基準では、ミバエ科 (Tephritidae) 及び <i>B. dorsalis</i> の寄主植物（果実及び野菜）について、放射線照射処理基準 150Gy 及び 116Gy がそれぞれ設定されている（国際基準 No. 28 Annex7 及び Annex33）。 <p>[実行可能性]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 輸出国において適切に処理されることが必要であるが、実行可能と考えられる。 ● 輸出国によっては、臭化メチルくん蒸が認められていない可能性ある。 ● 日本において、食用植物への放射線照射処理は、食品衛生法（厚生省、1947）に基づきバレイショの発芽防止を除いて認められていない。 		
--	--	--	--	--

⑥検査証明書への追記	輸出国での目視検査の結果、本種群が寄生していることを確認し、その旨を検査証明書に追記する。	<p>[有効性]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 卵は果皮の下に産み付けられ、果実表面には産卵痕を生じる。 ● しかし、寄生初期段階では発見が極めて困難であるため、効果は限定的である。 <p>[実行可能性]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 輸出国において適切な検査が行われることが必要であるが、実行可能と考えられる。 	輸出国 (輸出時)	▽	○
⑦輸出入検査 (目視検査)	植物の症状等を確認する。	<p>[有効性]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 卵は果皮の下に産み付けられ、果実表面には産卵痕を生じる。 ● しかし、寄生初期段階では発見が極めて困難であるため、効果は限定的である。 <p>[実行可能性]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 輸出入国において通常実施されている検査であり、実行可能である。 	輸出国 (輸出時) 輸入国 (輸入時)	▽ ▽	○ ○
⑧隔離栽培中の検査	輸入後、国内の施設において一定期間栽培し、寄生の有無を確認する。	[有効性] <ul style="list-style-type: none"> ● 本種群が入り込む可能性のある経路は消費用生植物（果実）のため、輸入後に一定期間の栽培による寄生の有無の確認は有効ではない。 	輸入国 (輸入後)	×	—

有効性 ○：効果が高い

▽：限定条件下で効果がある

×：効果なし

—：検討しない

実行可能性 ○：実行可能

▽：限定条件下で実行可能

×：実行困難

—：検討しない

2. 経路ごとの *Bactrocera dorsalis* species complex に対するリスク管理措置の選択肢の検討

(1) 消費用生植物（果実）

ア 検討結果

病害虫無発生地域の設定及び維持（選択肢①）は、本種群の入り込みのリスクに対して有効な管理措置である。しかしながら、病害虫無発生地域の設定及び維持の方法については、寄主植物の栽培環境、病害虫管理等を含む各種要因に影響を受けるため、個別案件ごとに具体的な内容を輸出国植物防疫機関が示し、日本側がその許諾を判断する必要がある。

熱処理、低温処理及び臭化メチルくん蒸処理（選択肢⑤）は、科学的に有効であることが証明された処理であれば、有効な管理措置である。

なお、管理措置の特定に当たっては、本種群は、寄主植物の広さ、その加害能力及び市場への潜在的影響から大きな脅威と捉えられ、大韓民国及びジャマイカは、*B. dorsalis* 等の寄主植物の輸入を禁止し、他の多くの国及び地域でも輸出国での熱処理等の実施が求められていることを考慮する必要がある。

イ リスク管理措置の特定

消費用生植物（果実）に対する管理措置として、本種群の入り込みの可能性を低減させることが可能であり、かつ、必要以上に貿易制限的でないことを考慮し、以下を特定した。なお、以下のいずれかの管理措置を実施する必要がある。

- 輸出国（輸出前）において、輸出国植物防疫機関が国際基準に基づき設定、維持及び管理された病害虫無発生地域で輸出対象植物を生産し、その旨を検査証明書に追記する。
- 輸出国（輸出前等）において、以下の処理のうち、信頼水準 95%における 99.9968%以上の有効量若しくはこれと同等程度の有効性を持つことが科学的に証明された基準を適用し、その旨を検査証明書に追記する。
 - ・ 熱処理
 - ・ 低温処理
 - ・ クン蒸処理（リン化水素、臭化メチル等）

なお、上記の管理措置については、日本が求める水準を満たすとともに、確実な実施に関して担保をとる必要があるため、2国間合意に基づく必要がある。

また、輸出国において上記の管理措置を的確に講ずることが困難であり、本種群の入り込みのリスクが十分に低減されないと判断できる場合は、輸入禁止措置を講ずる必要がある。

3. *Bactrocera dorsalis* species complex の病害虫リスク管理の結論

経路ごとにリスク管理措置の選択肢を検討した結果、本種群の入り込みのリスクを低減させる効果があり、かつ必要以上に貿易制限的でないと判断した各経路の管理措置を以下に取りまとめた。

経路（部位）	対象植物	リスク管理措置
消費用生植物（果実）	別紙2に記載の植物	<p>以下のいずれかの管理措置を実施。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 輸出国（輸出前）において、輸出国植物防疫機関が国際基準に基づき設定、維持及び管理された病害虫無発生地域で輸出対象植物を生産し、その旨を検査証明書に追記する。○ 輸出国（輸出前等）において、以下の処理のうち、信頼水準 95%における 99.9968%以上の有効

		<p>量若しくはこれと同等程度の有効性を持つことが科学的に証明された基準を適用し、その旨を検査証明書に追記する。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 热処理・ 低温処理・ くん蒸処理（リン化水素、臭化メチル等） <p>※ 上記の管理措置については、日本が求める水準を満たすとともに、確実な実施に関して担保をする必要があるため、2国間合意に基づく必要がある。</p>
--	--	--

なお、輸出国から、上記の管理措置以外の提案があった場合は、その内容を検討し、上記の管理措置と同等のものであるかを判断する必要がある。

また、輸出国において上記の管理措置を的確に講ずることが困難であり、本種群の入り込みのリスクが十分に低減されていないと判断できる場合は、輸入禁止措置を講ずるものとする。

Bactrocera dorsalis species complex の発生国等の根拠

国又は地域	ステータス	根拠文献	備考
アジア			
インド	発生	CABI, 2020	
Assam	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Bihar	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Chhattisgarh	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Delhi	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Goa	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Gujarat	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020;	
Himachal Pradesh	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Jammu and Kashmir	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Karnataka	発生	CABI, 2020	
Kerala	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Madhya Pradesh	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Maharashtra	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020;	
Manipur	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Mizoram	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Odisha	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Punjab	発生	CABI, 2020	
Rajasthan	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Sikkim	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Tamil Nadu	発生	CABI, 2020	
Uttar Pradesh	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Uttarakhand	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
West Bengal	発生	CABI, 2020	
インドネシア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Irian Jaya	発生	CABI, 2020	
Java	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Lesser Sunda Islands	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Sulawesi	発生	CABI, 2020	
Sumatra	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020;	
カンボジア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
シンガポール	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
スリランカ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
タイ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
台湾	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
中華人民共和国	発生	CABI, 2020	
安徽	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	

雲南省	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
海南省	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
広東省	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
貴州省	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
江西省	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
広西チワン族自治区	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
江蘇省	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
湖南省	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
湖北省	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020;	
四川省	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
上海市	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
重慶市	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
浙江省	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
チベット自治区	発生	CABI, 2020	
福建省	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
マカオ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ネパール	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
パキスタン	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
バングラデシュ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
東ティモール	発生	CABI, 2020	
フィリピン	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ブータン	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ブルネイ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ベトナム	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
香港	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
マレーシア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020;	
Peninsular Malaysia	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Sabah	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
Sarawak	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ミャンマー	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ラオス	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
中東			
オマーン	発生	CABI, 2020; Elwan, 2000; EPPO, 2021; MAF, 2018; White, 2006	
アフリカ			
アンゴラ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ウガンダ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
エスワティニ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
エチオピア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
エリトリア	発生	Hussain et al., 2015; CABI, 2020; EPPO, 2020	

ガーナ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
カーボベルデ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ガボン	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
カメルーン	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ガンビア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ギニア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ギニアビサウ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ケニア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
コートジボアール	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
コモロ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
コンゴ共和国	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
コンゴ民主共和国	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ザンビア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
シエラレオネ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ジンバブエ	発生	Mafirakurewa <i>et al.</i> , 2016; Musasa <i>et al</i> 2019; CABI, 2020; EPPO, 2020	
スーダン	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
赤道ギニア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
セネガル	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
タンザニア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
チャド	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
中央アフリカ共和国	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
トーゴ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ナイジェリア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ナミビア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ニジェール	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ブルキナファソ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ブルンジ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ベナン	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ボツワナ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
マイヨット島	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
マダガスカル	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
マラウイ	発生	BEBIF, 2016; EPPO, 2021	
マリ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
南アフリカ共和国	発生	EPPO, 2020; NPPO of SA, 2020a; NPPO of SA, 2020b	
モザンビーク	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
モーリシャス	発生	Sookar <i>et al.</i> , 2020; EPPO, 2021	
モーリタニア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
リベリア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
ルワンダ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	

レユニオン	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
中南米			
ガイアナ	未発生（根絶）	CABI, 2020; EPPO, 2020	
スリナム	発生	Sauers-Muller, 2005; CABI, 2020; EPPO, 2020	
フランス領ギアナ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
大洋州			
オーストラリア領クリスマス島	発生	Queensland Government, 2020; CABI, 2020; EPPO, 2020	
北マリアナ諸島	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020;	ミクロネシア
グアム	未発生（根絶）	CABI, 2020	
ナウル	発生	CABI, 2020	ミクロネシア
パプアニューギニア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
パラオ	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	ミクロネシア
ハワイ諸島	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	
フランス領ポリネシア	発生	CABI, 2020; EPPO, 2020	ポリネシア

Bactrocera dorsalis species complex の寄主植物の根拠

学名	科名	属名	和名	英名	根拠文献	備考
<i>Theobroma cacao</i>	アオギリ科	力力才属	力力才	cacao	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; Isabirye et al., 2016	
<i>Pouteria caimito</i>	アカテツ科	アカテツ属			Lemos et al., 2014	
<i>Pouteria campechiana</i> (= <i>Lucuma nervosa</i> , <i>Lucuma rivicoa</i> , <i>Richardella campechiana</i>)	アカテツ科	アカテツ属	カニステル	canistel	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; CABI, 2018b; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Badii et al., 2015; 農林水産省植物防疫所, 2018b; N'dépo et al., 2010	
<i>Pouteria dulkitan</i>	アカテツ科	アカテツ属			Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Pouteria macrophylla</i>	アカテツ科	アカテツ属			Lemos et al., 2014	
<i>Pouteria sapota</i>	アカテツ科	アカテツ属	ポウテリア・アポタ	mamey sapote	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Chrysophyllum albidum</i>	アカテツ科	オーガストノキ属	クリソフィルム・アルビドウム		CABI, 2020; Goergen et al., 2011; Meyer et al., 2014	
<i>Chrysophyllum cainito</i>	アカテツ科	オーガストノキ属	スイショウガキ、スターアップル	caimito、star apple	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; Sauers-muller, 2005; N'dépo et al., 2010; Meyer et al., 2014; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Chrysophyllum oliviforme</i> (= <i>Chrysophyllum monopyrenum</i>)	アカテツ科	オーガストノキ属	クリソフィルム・オリビフォルメ		White and Elson-Harris, 1992	

<i>Manilkara littoralis</i>	アカテツ科	サボジラ属			Allwood et al., 1999	
<i>Manilkara zapota</i> (=Achras sapota, Achras zapota, <i>Manilkara achras</i>)	アカテツ科	サボジラ属	サボジラ	sapodilla	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Sauers-muller, 2005; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Vargas et al., 2010; Goergen et al., 2011; Ndiaye et al., 2012; Meyer et al., 2014; Lemos et al., 2014; Isabirye et al., 2016; N'dépo et al., 2010	
<i>Vitellaria paradoxa</i> (=Butyrospermum parkii)	アカテツ科	シアーバターノキ属	シアーバターノキ	shea tree	CABI, 2020; N'dépo et al., 2010; Goergen et al., 2011; Meyer et al., 2014; Badii et al. 2015	
<i>Palaquium</i>	アカテツ科	パラクイウム属	パラクイウム属の一種		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Palaquium maingayi</i>	アカテツ科	パラクイウム属	パラクイウム・メインガイ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Planchonella</i>	アカテツ科	プランチョネラ属	プランチョネラ属の一種		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Planchonella duclutan</i>	アカテツ科	プランチョネラ属			CABI, 2020	
<i>Planchonella longipetiolatum</i>	アカテツ科	プランチョネラ属			Allwood et al., 1999	
<i>Mimusops elengi</i> (=Mimusops parvifolia)	アカテツ科	ミムソップス属	ミムソップス・エレンギ	spanish cherry	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Ixora javanica</i>	アカネ科	イクソラ(サンタンカ)属	イクソラ・ジャワニカ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Ixora macrothyrsa</i>	アカネ科	イクソラ(サ	イクソラ・マ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	

		ンタンカ)属	クロティルサ			
<i>Ochreinauclea maingayi</i>	アカネ科	オクレイナウ クレア属	オクレイナウ クレア・メイ ンゲイイ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Coffea arabica</i>	アカネ科	コーヒノキ 属	アラビカコー ヒノキ	arabica coffee	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; Okawa, 1991; Harris <i>et al.</i> , 2003; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Isabirye <i>et al.</i> , 2016	
<i>Coffea canephora</i>	アカネ科	コーヒノキ 属	ロブスタコー ヒノキ	robusta coffee	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Coffea liberica</i>	アカネ科	コーヒノキ 属	リベリカコー ヒノキ		White and Elson-Harris, 1992	
<i>Sarcocephalus latifolius</i> (= <i>Nauclea esculenta</i> , <i>Nauclea latifolia</i>)	アカネ科	サルコセファ ルス属	ネグロモモ		CABI, 2020; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Nauclea orientalis</i> (= <i>Sarcocephalus cordatus</i>)	アカネ科	ナウクレア属	ナウクレア・ オリエンタリ ス		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Breonia chinensis</i> (= <i>Cephalanthus chinensis</i> , <i>Anthocephalus chinensis</i>)	アカネ科	ブレオニア属	ブレオニア・ キネンシス		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Morinda citrifolia</i> (= <i>Morinda elliptica</i>)	アカネ科	ヤエヤマアオ キ属	ヤエヤマアオ キ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Flacourzia indica</i> (= <i>Flacourzia ramontchi</i>)	イイギリ科	フラクールテ ィア属	テンジクイヌ カンコ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; Mwatawala <i>et</i> <i>al.</i> , 2006; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Flacourzia rukam</i>	イイギリ科	フラクールテ	フラクールテ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	

		イア属	イア・ルカム			
<i>Diplocyclos palmatus</i> (= <i>Bryonopsis laciniosa</i>)	ウリ科	オキナワスズメウリ属	オキナワスズメウリ	marble Vine	内川ら, 2010	
<i>Cucurbita argyrosperma</i> (= <i>Cucurbita mixta</i>)	ウリ科	カボチャ属	ククルビタ・アルギロスペルマ	cushaw pumpkin	Vargas et al., 2010	
<i>Cucurbita maxima</i>	ウリ科	カボチャ属	セイヨウカボチャ	giant pumpkin	CABI, 2020; Goergen et al., 2011; Meyer et al., 2014	アフリカに分布している <i>B. dorsalis</i> (<i>B. invadens</i>) の寄主植物であるとの報告があるのみ。
<i>Cucurbita pepo</i>	ウリ科	カボチャ属	ペポカボチャ	ornamental gourd	CABI, 2020; Goergen et al., 2011; Meyer et al., 2014; Liquido et al., 1994	アフリカに分布している <i>B. dorsalis</i> (<i>B. invadens</i>) の寄主植物であるとの報告があるのみ。
<i>Trichosanthes cucumeroides</i> (= <i>Trichosanthes ovigera</i>)	ウリ科	カラスウリ属	カラスウリ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999; 内川ら, 2010	
<i>Cucumis melo</i> (= <i>Bryonia collosa</i>)	ウリ科	キュウリ属	メロン	melon	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; Vargas et al., 2010; Isabirye et al., 2016	
<i>Cucumis sativus</i> (= <i>Cucumis sativa</i>)	ウリ科	キュウリ属	キュウリ	cucumber	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; 内川ら, 2010; Mwatawala et al., 2006; Goergen et al., 2011; Meyer et al., 2014; Badii et al., 2015	
<i>Kedrostis hirtella</i>	ウリ科	ケドロステス属	ケドロスティス・ヒルテラ		Ndiaye et al., 2012	アフリカに分布している <i>B. dorsalis</i> (<i>B. invadens</i>) の寄主植

						物であるとの報告があるのみ。
<i>Coccinia grandis</i> (= <i>Coccinia indica</i> , <i>Cephalandra indica</i>)	ウリ科	コッキニア属	コッキニア・グランディス		CABI, 2020; Liquido <i>et al.</i> , 1994; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; EPPO, 2020	
<i>Citrullus colocynthis</i>	ウリ科	スイカ属	コロシントウリ		CABI, 2020; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Meyer <i>et al.</i> , 2014	アフリカに分布している <i>B. dorsalis</i> (<i>B. invadens</i>) の寄主植物であるとの報告があるのみ。
<i>Citrullus vulgaris</i> (= <i>Citrullus lanatus</i>)	ウリ科	スイカ属	スイカ	watermelon	CABI, 2020; White and Elson-Harris, 1992; Mwatawala <i>et al.</i> , 2006; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Badii <i>et al.</i> , 2015	
<i>Zehneria liukiuensis</i>	ウリ科	スズメウリ属	クロミノオキナワスズメウリ		内川ら, 2010	
<i>Momordica balsamina</i>	ウリ科	ツルレイシ属	モモルディカ・バルサミナ		Vargas <i>et al.</i> , 2010; Ndiaye <i>et al.</i> , 2012	
<i>Momordica charantia</i>	ウリ科	ツルレイシ属	ニガウリ、ツルレイシ	bitter gourd	CABI, 2020; Liquido <i>et al.</i> , 1994; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Lagenaria siceraria</i> (= <i>Lagenaria leucantha</i>)	ウリ科	ヒヨウタン属	ユウガオ	bottle gourd	CABI, 2020; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Badii <i>et al.</i> , 2015	アフリカに分布している <i>B. dorsalis</i> (<i>B. invadens</i>) の寄主植物であるとの報告があるのみ。

<i>Luffa acutangula</i>	ウリ科	ヘチマ属	トカドヘチマ	ridge gourd	Badii et al., 2015	アフリカに分布している <i>B. dorsalis</i> (<i>B. invadens</i>) の寄主植物であるとの報告があるのみ。
<i>Luffa cylindrica</i> (= <i>Luffa aegyptiaca</i>)	ウリ科	ヘチマ属	ヘチマ	sponge gourd	Badii et al., 2015; EPPO, 2020	アフリカに分布している <i>B. dorsalis</i> (<i>B. invadens</i>) の寄主植物であるとの報告があるのみ。
<i>Alangium chinense</i>	ウリノキ科	ウリノキ属	アランギウム・キネンセ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Alangium salviifolium</i>	ウリノキ科	ウリノキ属	アランギウム・サルヴィーフオリウム	plu	CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Bouea gandaria</i>	ウルシ科	アカタネノキ属	アカタネノキ		農林水産省植物防疫所, 2018b; Okawa, 1991	
<i>Bouea macrophylla</i> (= <i>Bouea gandaria</i>)	ウルシ科	アカタネノキ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Bouea oppositifolia</i>	ウルシ科	アカタネノキ属	ヒメアカタネノキ	plum mango	CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Anacardium occidentale</i>	ウルシ科	カシューナットノキ属	カシューナッツ	cashew	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; Sauers-muller, 2005; 農林水産省植物防疫所, 2018b; N'dépo et al., 2010; Goergen et al., 2011; Ndiaye et al., 2012; Meyer et al., 2014; Badii et al., 2015; Isabirye et al., 2016	

<i>Sclerocarya birrea</i>	ウルシ科	スクレロカリア属	スクレロカリア・ビレア		Goergen et al., 2011; Rwmushana et al., 2008; Ndiaye et al., 2012; Meyer et al., 2014; Badii et al., 2015; Isabirye et al., 2016; CABI, 2020	
<i>Spondias cytherea</i>	ウルシ科	ニンメンシ属	タマゴノキ		Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; Sauers-muller, 2005; Mwatawala et al., 2006; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Goergen et al., 2011; Meyer et al., 2014	
<i>Spondias dulcis</i> (= <i>Spondias cytherea</i>)	ウルシ科	ニンメンシ属	スponティアス・ドゥルキス		CABI, 2020	
<i>Spondias mombin</i> (= <i>Spondias axillaris</i> , <i>Spondias lutea</i>)	ウルシ科	ニンメンシ属	イエローモンビン	yellow mombin	CABI, 2020; White and Elson-Harris, 1992; Goergen et al., 2011; Okawa, 1991; Sauers-muller, 2005; Ndiaye et al., 2012; Almeida et al., 2016; Meyer et al., 2014	
<i>Spondias pinnata</i>	ウルシ科	ニンメンシ属	アムラタマゴノキ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Spondias purpurea</i>	ウルシ科	ニンメンシ属	モンビン	red monbin	CABI, 2020; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Haematostaphis barteri</i>	ウルシ科	ハエマトスタフィス属	ハエマトスタフィス・バーテリ		Badii et al., 2015	
<i>Holigarna kurzii</i>	ウルシ科	ホリガルナ属	ホリガルナ・クルツィー		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Mangifera caesia</i>	ウルシ科	マンゴウ属	ビンジャイマングオウ	binjai	CABI, 2020; Allwood et al., 1999	

<i>Mangifera caloneura</i>	ウルシ科	マンゴウ属			Allwood et al 1999	
<i>Mangifera foetida</i>	ウルシ科	マンゴウ属	ウママンゴウ	bachang	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Mangifera griffithii</i>	ウルシ科	マンゴウ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Mangifera indica</i>	ウルシ科	マンゴウ属	マンゴウ	mango	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; Sauers-muller, 2005; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Mwatawala et al., 2006; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Vargas et al., 2010; N'dépo et al., 2010; Goergen et al., 2011; Rwormushana et al., 2008; Ndiaye et al., 2012; Lemos et al., 2014; Meyer et al., 2014; Badii et al., 2015; Isabirye et al., 2016	
<i>Mangifera laurina</i>	ウルシ科	マンゴウ属	マンギフェラ・ローリーナ	manga monjet	CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Mangifera longipetiolata</i>	ウルシ科	マンゴウ属			Allwood et al., 1999;	
<i>Mangifera odorata</i>	ウルシ科	マンゴウ属	ニオイマンゴウ	kuini	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Mangifera pajang</i>	ウルシ科	マンゴウ属			Allwood et al., 1999	
<i>Calophyllum inophyllum</i>	オトギリソウ科	テリハボク属	テリハボク	alexandrian laurel	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Garcinia atroviridis</i>	オトギリソウ科	フクギ属	グルグル		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Garcinia cowa</i>	オトギリソウ科	フクギ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	

	ウ科					
<i>Garcinia dioica</i>	オトギリソウ科	フクギ属			CABI, 2020	
<i>Garcinia dulcis</i>	オトギリソウ科	フクギ属	デュリキス		CABI, 2020; Allwood et al., 1999; Sauers-muller, 2005	
<i>Garcinia griffithii</i>	オトギリソウ科	フクギ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Garcinia hombroniana</i>	オトギリソウ科	フクギ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Garcinia mangostana</i>	オトギリソウ科	フクギ属	マンゴスチン	mangosteen	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Garcinia mannii</i>	オトギリソウ科	フクギ属	ガルシニア・マンニイ		CABI, 2020; Goergen et al., 2011; Meyer et al., 2014	
<i>Garcinia parvifolia</i>	オトギリソウ科	フクギ属			Allwood et al., 1999	
<i>Garcinia prainiana</i>	オトギリソウ科	フクギ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Garcinia sp.</i>	オトギリソウ科	フクギ属	フクギ属の一種		Allwood et al., 1999	
<i>Garcinia speciosa</i>	オトギリソウ科	フクギ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Garcinia subelliptica</i>	オトギリソウ科	フクギ属	フクギ		内川ら, 2010	
<i>Garcinia xanthochymus</i>	オトギリソウ科	フクギ属	タマゴノキ (キヤニモモ)	egg-tree	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Mammea siamensis</i>	オトギリソウ科	マンメア属	マンメア・シアメンシス		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	

<i>Diospyros areolata</i>	カキノキ科	カキ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Diospyros blancoi</i>	カキノキ科	カキ属	ディオスピロス・ブランコイ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Diospyros castanea</i>	カキノキ科	カキ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Diospyros diepenhorstii</i>	カキノキ科	カキ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Diospyros egbert-walkeri</i>	カキノキ科	カキ属	リュウキュウコクタン		内川ら, 2010	
<i>Diospyros glandulosa</i>	カキノキ科	カキ属			Allwood et al., 1999	
<i>Diospyros japonica</i>	カキノキ科	カキ属	リュウキュウマメガキ		内川ら, 2010	
<i>Diospyros kaki</i>	カキノキ科	カキ属	カキ	persimmon	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; 内川ら, 2010; Meyer et al., 2014; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Diospyros malabarica</i>	カキノキ科	カキ属	インドガキ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Diospyros maritima</i>	カキノキ科	カキ属	リュウキュウガキ		内川ら, 2010	
<i>Diospyros mespiliformis</i>	カキノキ科	カキ属			Badii et al., 2015	
<i>Diospyros mollis</i>	カキノキ科	カキ属	タイコクタン		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Diospyros montana</i>	カキノキ科	カキ属	ディオスピロス・モンタナ		CABI, 2020; Goergen et al., 2011; Meyer et al., 2014	
<i>Diospyros philippensis</i>	カキノキ科	カキ属			Allwood et al., 1999	

<i>Diospyros roxburghii</i>	カキノキ科	カキ属			CABI, 2020	
<i>Diospyros utilis</i>	カキノキ科	カキ属	タイワンコクタン（ケガキ）		農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Averrhoa bilimbi</i>	カタバミ科	ゴレンシ属	ナガバノゴレンシ	bilimbi	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Averrhoa carambola</i>	カタバミ科	ゴレンシ属	ゴレンシ	carambola	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; Sauers-muller, 2005; N'dépo <i>et al.</i> , 2010; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Lemos <i>et al.</i> , 2014	
<i>Opilia amentacea</i>	カナビキボク科	オピリア属	オピリア・アメンタケア		Badii <i>et al.</i> , 2015	
<i>Carissa carandas</i>	キョウチクトウ科	カリッサ属	カリッサ・カランダス		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Carissa macrocarpa</i>	キョウチクトウ科	カリッサ属			White and Elson-Harris, 1992	
<i>Carissa spinarum</i> (= <i>Carissa cochinchinensis</i> , <i>Carissa ovata</i>)	キョウチクトウ科	カリッサ属	カリッサ・スピナルム		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Thevetia peruviana</i> (= <i>Cascabela thevetia</i> , <i>Cerbera thevetia</i> , <i>Thevetia nerifolia</i>)	キョウチクトウ科	キバナキョウチクトウ属	キバナキョウチクトウ	yellow oleander	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; Meyer <i>et al.</i> , 2014; EPPO, 2020;	
<i>Saba comorensis</i>	キョウチクトウ科	サバ属	サバ・コモレンシス		Badii <i>et al.</i> , 2015	

<i>Saba senegalensis</i>	キヨウチクトウ科	サバ属	サバ・セネガレンシス	saba nut	Goergen et al., 2011; Ndiaye et al., 2012; Meyer et al., 2014; Badii et al., 2015; CABI, 2020	
<i>Malpighia emarginata</i>	キントラノオ科	ヒイラギトランオ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999; Lemos et al., 2014	
<i>Malpighia glabra</i> (= <i>Malpighia punicifolia</i>)	キントラノオ科	ヒイラギトランオ属	アセロラ	barbados cherry	CABI, 2020; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Sauers-muller, 2005	
<i>Malpighia</i> spp.	キントラノオ科	ヒイラギトランオ属			農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Cinnamomum yabunikkei</i> (= <i>Cinnamomum japonicum</i> , <i>Cinnamomum tenuifolium</i>)	クスノキ科	クスノキ属	ヤブニッケイ		内川ら, 2010	
<i>Neolitsea sericea</i>	クスノキ科	シロダモ属	シロダモ		内川ら, 2010	
<i>Machilus thunbergii</i>	クスノキ科	タブノキ属	タブノキ		内川ら, 2010	
<i>Litsea japonica</i>	クスノキ科	ハマビワ属	ハマビワ		内川ら, 2010	
<i>Persea americana</i>	クスノキ科	ワニナシ属	アボカド	avocado	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; Mwatawala et al., 2006; 農林水産省植物防疫所, 2018b; N'dépo et al., 2010; Goergen et al., 2011; Ndiaye et al., 2012; Meyer et al., 2014; Isabirye et al., 2016	
<i>Gnetum gnemon</i>	グネットム科	グネットム属	グネットム・グネモン		Okawa, 1991; Yong et al., 2014	
<i>Gmelina elliptica</i>	クマツヅラ科	グメリナ属	グメリナ・エリプティカ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Gmelina philippensis</i>	クマツヅラ科	グメリナ属	グメリナ・フィリッペンシ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	

			ス			
<i>Elaeagnus</i>	グミ科	グミ属			農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Licania</i> sp.	クリソバラ ヌス科	リカニア属			Almeida et al., 2016	
<i>Ziziphus jujuba</i> (= <i>Ziziphus vulgaris</i> , <i>Ziziphus sativa</i>)	クロウメモ ドキ科	ナツメ属	サネブトナツ メ	common jujube	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Sauers-muller, 2005	
<i>Ziziphus mauritiana</i>	クロウメモ ドキ科	ナツメ属	インドナツメ	jujube	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Goergen et al., 2011; Ndiaye et al., 2012; Meyer et al., 2014	
<i>Ziziphus mucronata</i>	クロウメモ ドキ科	ナツメ属			Badii et al., 2015	
<i>Ziziphus nummularia</i> (= <i>Ziziphus rotundifolia</i>)	クロウメモ ドキ科	ナツメ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Ziziphus oenoplia</i>	クロウメモ ドキ科	ナツメ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Icacina senegalensis</i>	クロタキカ ズラ科	イカキナ属	イカキナ・セ ネガレンシス		Badii et al., 2015	
<i>Ficus benjamina</i>	クワ科	イチジク属	フィクス・ベ ンジャミナ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Ficus carica</i>	クワ科	イチジク属	イチジク	common fig	White and Elson-Harris, 1992; Vargas et al., 2010	
<i>Ficus concatenan</i>	クワ科	イチジク属	フィクス・コ ンカティアン		Allwood et al., 1999	
<i>Ficus eligodon</i>	クワ科	イチジク属	フィクス・エ リゴドン		Allwood et al., 1999	
<i>Ficus erecta</i>	クワ科	イチジク属	イヌビワ		内川ら, 2010	

<i>Ficus grossularioides</i>	クワ科	イチジク属	フィクス・グロッスラリオイデス		Allwood et al., 1999	
<i>Ficus hispida</i>	クワ科	イチジク属	フィクス・ヒスピダ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Ficus microcarpa</i>	クワ科	イチジク属	ガジュマル		CABI, 2020; Allwood et al., 1999; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Ficus ottoniifolia</i>	クワ科	イチジク属	フィクス・オットニーフオリア		CABI, 2020; Goergen et al., 2011; Meyer et al., 2014	
<i>Ficus pumila</i>	クワ科	イチジク属	オオイタビ		内川ら, 2010	
<i>Ficus racemosa</i> (= <i>Ficus glomerata</i>)	クワ科	イチジク属	ウドンゲノキ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Ficus septica</i>	クワ科	イチジク属	オオバイヌビワ		内川ら, 2010	
<i>Ficus sycomorus</i>	クワ科	イチジク属	イチジクグワ		Badii et al., 2015; CABI, 2020	
<i>Ficus virgate</i>	クワ科	イチジク属	ハマイヌビワ		内川ら, 2010	
<i>Morus alba</i>	クワ科	クワ属	トウグワ	white mulberry	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Artocarpus altilis</i> (= <i>Artocarpus incisus</i> , <i>Artocarpus communis</i>)	クワ科	パンノキ属	パンノキ	breadfruit	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; Badii et al., 2015; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Artocarpus elasticus</i>	クワ科	パンノキ属	エラスチカス	terap	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Artocarpus heterophyllus</i> (= <i>Artocarpus integrifolia</i>)	クワ科	パンノキ属	パラミツ (ジヤックフルーツ)	jack fruit	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b	

<i>Artocarpus integer</i>	クワ科	パンノキ属	インテゲル		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Artocarpus lacucha</i> (= <i>Artocarpus lakoocha</i>)	クワ科	パンノキ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Artocarpus lanceifolius</i>	クワ科	パンノキ属	ランケイフオリウス	keledang	CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Artocarpus nitidus</i> (= <i>Artocarpus lanceolatus</i>)	クワ科	パンノキ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Artocarpus odoratissimus</i>	クワ科	パンノキ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Artocarpus rigidus</i>	クワ科	パンノキ属	リギダス	keledang	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Artocarpus sericicarpus</i>	クワ科	パンノキ属			CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Punica granatum</i>	ザクロ科	ザクロ属	ザクロ	pomegranate	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Meyer et al., 2014	
<i>Hylocereus undatus</i> (= <i>Cereus undatus</i>)	サボテン科	ヒロセレウス属	ヒロセレウス・ウンダーツス	dragon fruit	CABI, 2020; 農林水産省植物防疫所, 2018b; 岩泉ら, 1995	
<i>Terminalia catappa</i>	シクンシ科	モモタマナ属	モモタマナ	singapore almond	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; Harris et al., 2003; Sauers-muller, 2005; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Goergen et al., 2011; Rwmushana et al., 2008; Okawa, 1991; Ndiaye et al., 2012; Meyer et al., 2014; Badii et al., 2015; Isabirye et al., 2016	
<i>Microcos tomentosa</i> (= <i>Grewia paniculata</i>)	シナノキ科	ミクロコス属	ミクロコス・トメントサ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	

<i>Alpinia mutica</i>	ショウガ科	ハナミョウガ属	アルピニア・ムティカ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Viburnum japonicum</i>	スイカズラ科	ガマズミ属	ハクサンボク		内川ら, 2010	
<i>Azadirachta excelsa</i>	センダン科	アザディラクタ属	アザディラクタ・エクセルサ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Sandoricum indicum</i> (= <i>Sandoricum koetjape</i> , (= <i>Sandoricum nervosum</i>)	センダン科	サンドリカム属	サントール	santol	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Heynea trijuga</i> (= <i>Walsura intermedia</i>)	センダン科	ヘイネア属	ヘイネア・トリジュガ	tagat tagyi	CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Lansium parasiticum</i> (= <i>Lansium domesticum</i> , <i>Aglaia domestica</i> , <i>Aglaia dookoo</i>)	センダン科	ランサ属	ランサット	langsat	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Okawa, 1991	
<i>Excoecaria agallocha</i>	トウダイグサ科	エクスコエカラリア属	エクスコエカラリア・アガロカ	tayaw	CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Sauvagesia androgynus</i>	トウダイグサ科	サウロプス属	アマメシバ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Breynia racemosa</i> (= <i>Breynia reclinata</i>)	トウダイグサ科	タカサゴコバンノキ属	ブレイニア・ラケモサ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Bischofia javanica</i>	トウダイグサ科	ビィスチョフィア属	アカギ		内川ら, 2010	
<i>Baccaurea motleyana</i>	トウダイグサ科	ランバイ属	ランバイ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Baccaurea racemosa</i>	トウダイグサ科	ランバイ属	バッカウレア・ラケモサ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	

<i>Baccaurea ramiflora</i>	トウダイグ サ科	ランバイ属	バッカウレ ア・ラミフロ ラ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Baccaurea sapida</i>	トウダイグ サ科	ランバイ属	インドメン グ	burmese grape	農林水産省植物防疫所, 2018b; Okawa, 1991	
<i>Passiflora edulis</i>	トケイソウ 科	トケイソウ属	クダモノトケ イ (パッショ ンフルーツ)	passion fruit	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; 内川 ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Ndiaye <i>et al.</i> , 2012; 農林水産省 植物防疫所, 2018b	
<i>Passiflora foetida</i>	トケイソウ 科	トケイソウ属	パッシフロ ラ・フェティ ーダ	wild water lemon	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Passiflora laurifolia</i>	トケイソウ 科	トケイソウ属	ミズレモン (タマゴトケ イ)	water lemon	CABI, 2020; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Passiflora mollissima</i>	トケイソウ 科	トケイソウ属			White and Elson-Harris, 1992	
<i>Passiflora quadrangularis</i> (= <i>Passiflora macrocarpa</i>)	トケイソウ 科	トケイソウ属	オオナガミク ダモノトケイ	granadilla	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Passiflora suberosa</i>	トケイソウ 科	トケイソウ属	パッシフロ ラ・スペロサ		CABI, 2020	
<i>Capsicum annuum</i>	ナス科	トウガラシ属	トウガラシ	chili pepper	CABI, 2020; Liquido <i>et al.</i> , 1994; Allwood <i>et al.</i> , 1999; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Ndiaye <i>et al.</i> , 2012; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Badii <i>et</i> <i>al.</i> , 2015; Isabirye <i>et al.</i> , 2016; 農林水 産省植物防疫所, 2018b	
<i>Capsicum chinense</i>	ナス科	トウガラシ属			Lemos <i>et al.</i> , 2014; CABI, 2020	

<i>Capsicum frutescens</i>	ナス科	トウガラシ属	キダチトウガラシ		CABI, 2020; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Goergen et al., 2011; Meyer et al., 2014	
<i>Lycopersicon esculentum</i> (= <i>Solanum lycopersicum</i>)	ナス科	トマト属	トマト	tomato	CABI, 2020; Liquido et al., 1994; Allwood et al., 1999; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Harris et al., 2003; Vargas et al., 2010; Goergen et al., 2011; Rwomushana et al., 2008; Meyer et al., 2014; Badii et al., 2015; Isabirye et al., 2016	
<i>Solanum aculeatissimum</i>	ナス科	ナス属			Liquido et al., 1994; Allwood et al., 1999	
<i>Solanum aethiopicum</i>	ナス科	ナス属			Meyer et al., 2014; Badii et al., 2015; CABI, 2020	
<i>Solanum americanum</i>	ナス科	ナス属	テリミノイヌホオズキ	glossy nightshade	CABI, 2020; Vargas et al., 2010	
<i>Solanum anguivi</i>	ナス科	ナス属			Meyer et al., 2014; CABI, 2020	
<i>Solanum auriculatum</i>	ナス科	ナス属			White and Elson-Harris, 1992	
<i>Solanum capsicoides</i>	ナス科	ナス属	キンギンナスビ		CABI, 2020; 内川ら, 2010	
<i>Solanum erianthum</i> (= <i>Solanum verbascifolium</i>)	ナス科	ナス属	ヤンバルナスビ		内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Solanum ferox</i> (= <i>Solanum lasiocarpum</i>)	ナス科	ナス属			Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Solanum granulosoleprosum</i>	ナス科	ナス属			Allwood et al., 1999	
<i>Solanum hazenii</i>	ナス科	ナス属			CABI, 2020	
<i>Solanum incanum</i> (= <i>Solanum coagulans</i>)	ナス科	ナス属			Allwood et al., 1999; Meyer et al., 2014; CABI, 2020	

<i>Solanum melongena</i>	ナス科	ナス属	ナス	eggplant	CABI, 2020; Liquido <i>et al.</i> , 1994; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; Badii <i>et al.</i> , 2015	
<i>Solanum muricatum</i>	ナス科	ナス属	ペピーノ		White and Elson-Harris, 1992	
<i>Solanum nigrum</i>	ナス科	ナス属	イヌホオズキ		内川ら, 2010; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Solanum rupéstris</i>	ナス科	ナス属			CABI, 2020	
<i>Solanum seaforthianum</i>	ナス科	ナス属	フサナリツル ナス		内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Solanum sodomeum</i>	ナス科	ナス属			Meyer <i>et al.</i> , 2014; CABI, 2020	
<i>Solanum stramoniifolium</i>	ナス科	ナス属			CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Solanum torvum</i>	ナス科	ナス属			CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Solanum trilobatum</i>	ナス科	ナス属			CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Physalis minima</i>	ナス科	ホオズキ属	フィサリス・ ミニマ		Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Lycianthes biflora</i>	ナス科	リシアンセス 属	メジロホオズ キ		内川ら, 2010	
<i>Irvingia malayana</i>	ニガキ科	イルビキア属	イルビンギ ア・マラヤナ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Irvingia gabonensis</i>	ニガキ科	イルビキア属	イルビンギ ア・ガボネン シス		CABI, 2020; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Badii <i>et al.</i> , 2015; N'dépo <i>et al.</i> , 2010	
<i>Celtis tetrandra</i>	ニレ科	エノキ属	セルティス・ テトランドラ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Crescentia cujete</i>	ノウゼンカ ズラ科	クレスケンテ ィア属	ヒヨウタンノ キ	calabash tree, Calabas	Badii <i>et al.</i> , 2015	
<i>Musa acuminata</i> (= <i>Musa nana</i>)	バショウ科	バショウ属	ミバショウ (アクミナー)		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Meyer <i>et al.</i> , 2014	

			タ)			
<i>Musa balbisiana</i>	バショウ科	バショウ属	リュウキュウ イトバショウ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Musa sapientum</i>	バショウ科	バショウ属			内川ら, 2010	
<i>Musa troglodytarum</i>	バショウ科	バショウ属			CABI, 2020	
<i>Musa x paradisiaca</i> (= <i>Musa paradisiaca</i>)	バショウ科	バショウ属	バナナ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Musa</i>	バショウ科	バショウ属	バショウ属	banana	CABI, 2020; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Isabirye <i>et al.</i> , 2016	
<i>Carica papaya</i>	パパイヤ科	パパイヤ属	パパイヤ	papaw	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Vargas <i>et al.</i> , 2010; N'dépo <i>et al.</i> , 2010; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Ndiaye <i>et al.</i> , 2012; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Badii <i>et al.</i> , 2015; Isabirye <i>et al.</i> , 2016	
<i>Fragaria X ananassa</i>	バラ科	オランダイチゴ属	オランダイチゴ	strawberry	Iwaizumi <i>et al.</i> , 1994; 朱・陳, 1985	
<i>Rubus croceacanthus</i>	バラ科	キイチゴ属	オオバライチゴ		内川ら, 2010	
<i>Chrysobalanus icaco</i>	バラ科	クリソバラヌス属	クリソバラヌス・イカコ	icaco plum	White and Elson-Harris, 1992; Lemos <i>et al.</i> , 2014	
<i>Prunus americana</i>	バラ科	サクラ属	アメリカスモモ		農林水産省植物防疫所, 2018b	

<i>Prunus armeniaca</i>	バラ科	サクラ属	アンズ	apricot	CABI, 2020; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Prunus avium</i>	バラ科	サクラ属	サクランボ (カンカオウ トウ)	cherry	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Prunus campanulata</i> (= <i>Cerasus campanulata</i>)	バラ科	サクラ属	カンヒザクラ		内川ら, 2010	
<i>Prunus cerasifera</i>	バラ科	サクラ属	ミロバランス モモ		White and Elson-Harris, 1992	
<i>Prunus cerasoides</i>	バラ科	サクラ属	ヒマラヤザク ラ		Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Prunus cerasus</i>	バラ科	サクラ属	スミノセイヨ ウミザクラ	cherry	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Prunus domestica</i>	バラ科	サクラ属	セイヨウスモ モ	common plum	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Vargas <i>et al.</i> , 2010	
<i>Prunus mume</i>	バラ科	サクラ属	ウメ	Japanese apricot	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Prunus persica</i>	バラ科	サクラ属	モモ	peach	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; Mwatawala <i>et al.</i> , 2006; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Vargas <i>et al.</i> , 2010; Meyer <i>et al.</i> , 2014; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Prunus salicina</i>	バラ科	サクラ属	ニホンスモモ	Japanese plum	CABI, 2020; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Pyrus communis</i>	バラ科	ナシ属	セイヨウナシ		CABI, 2020; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b	

<i>Pyrus pyrifolia</i> (= <i>Pyrus serotina</i>)	バラ科	ナシ属	ニホンナシ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999; Okawa, 1991	
<i>Parinari anamensis</i>	バラ科	パリナリ属	パリナリ・アナメンシス		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Eriobotrya japonica</i> (= <i>Photinia japonica</i>)	バラ科	ビワ属	ビワ	Loquat	CABI, 2020; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Allwood et al., 1999; Mwatawala et al., 2006; Goergen et al., 2011; Meyer et al., 2014; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Cydonia oblonga</i>	バラ科	マルメロ属	マルメロ	quince	Isabirye et al., 2016; Akbar, 2019	
<i>Malus domestica</i> (= <i>Pyrus malus</i> , <i>Malus pumila</i>)	バラ科	リンゴ属	リンゴ	apple	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Meyer et al., 2014	
<i>Artobotrys monteiroae</i>	バンレイシ科	アルタボトリス属	アルタボトリス・モンティロアエ		Badii et al., 2015	
<i>Artobotrys siamensis</i>	バンレイシ科	アルタボトリス属	アルタボトリス・シアメンシス		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Uvaria chamae</i>	バンレイシ科	ウバリア属	ウバリア・カマエ		Ndiaye et al., 2015	
<i>Uvaria grandiflora</i>	バンレイシ科	ウバリア属	ウバリア・グランディフロラ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Desmos chinensis</i>	バンレイシ科	デスマス属	デスマス・キンシス		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Annona cherimola</i>	バンレイシ科	バンレイシ属	チェリモヤ	cherimoya	CABI, 2020; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Rwomushana et al., 2008; Vargas et	

					<i>al.</i> , 2010	
<i>Annona glabra</i>	バンレイシ科	バンレイシ属			CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Annona macrophyllata</i> (= <i>Annona diversifolia</i>)	バンレイシ科	バンレイシ属			Meyer <i>et al.</i> , 2014; CABI, 2020; N'dépo <i>et al.</i> , 2010; シノニム: EPPO, 2020	
<i>Annona montana</i>	バンレイシ科	バンレイシ属	マウンテン サワーソップ	mountain soursop	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; N'dépo <i>et al.</i> , 2010; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Annona muricata</i>	バンレイシ科	バンレイシ属	トゲバンレイ シ	soursop	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; Mwatawala <i>et al.</i> , 2006; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Rwomushana <i>et al.</i> , 2008; Ndiaye <i>et al.</i> , 2012; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Badii <i>et al.</i> , 2015	
<i>Annona reticulata</i>	バンレイシ科	バンレイシ属	ギュウシンリ	common custard apple	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; 内川ら, 2010; N'dépo <i>et al.</i> , 2010	
<i>Annona senegalensis</i>	バンレイシ科	バンレイシ属	アンノナ・セ ネガレンシス		CABI, 2020; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Badii <i>et al.</i> , 2015; Isabirye <i>et al.</i> , 2016	
<i>Annona squamosa</i>	バンレイシ科	バンレイシ属	バンレイシ	sugar apple	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Rwomushana <i>et al.</i> , 2008; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Badii <i>et al.</i> , 2015; Isabirye <i>et al.</i> , 2016	
<i>Polyalthia longifolia</i>	バンレイシ科	ポリアルティ ア属	ポリアルティ ア・ロンギフ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; Ranganath <i>et al.</i> , 1999	

			オリア			
<i>Rollinia mucosa</i> (= <i>Rollinia pulchrinervia</i>)	バンレイシ科	ロリニア属			CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; Lemos <i>et al.</i> , 2014; EPPO, 2020	
<i>Xanthophyllum amoenum</i>	ヒメハギ科	キサントフィルム属	キサントフィルム・アモエヌム		Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Xanthophyllum flavescens</i>	ヒメハギ科	キサントフィルム属	キサントフィルム・フラウエスケンス		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Dillenia obovata</i>	ビワモドキ科	ディレニア(ビワモドキ)属	ディレニア・オボバタ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Capparis sepiaria</i>	フウチョウソウ科	カッパリス属	カッパリス・セピアリア		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Capparis tomentosa</i>	フウチョウソウ科	カッパリス属	カッパリス・トメントサ		Ndiaye <i>et al.</i> , 2012	
<i>Fagraea ceylanica</i>	フジウツギ科	ファグラエア属	ファグラエア・ケイラニカ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Fagraea racemosa</i>	フジウツギ科	ファグラエア属	ファグラエア・ラケモサ		Ranganath <i>et al.</i> , 1999;	
<i>Vitis</i>	ブドウ科	ブドウ属			Okawa, 1991	
<i>Vitis vinifera</i>	ブドウ科	ブドウ属	ヨーロッパブドウ	grape	White and Elson-Harris, 1992	
<i>Rhodomyrtus tomentosa</i>	フトモモ科	テンニンカ属	テンニンカ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	

<i>Psidium cattleianum</i> (= <i>Psidium littorale</i>)	フトモモ科	バンジロウ属	テリハバンジロウ (キバンジロウ)	strawberry guava	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Okawa, 1991; Vargas <i>et al.</i> , 2010; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Psidium guajava</i>	フトモモ科	バンジロウ属	バンジロウ (グアバ)	guava	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Sauers-muller, 2005; Mwatawala <i>et al.</i> , 2006; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Rwormushana <i>et al.</i> , 2008; Vargas <i>et al.</i> , 2010; Ndiaye <i>et al.</i> , 2012; Lemos <i>et al.</i> , 2014; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Badii <i>et al.</i> , 2015; Isabirye <i>et al.</i> , 2016	
<i>Psidium guineense</i>	フトモモ科	バンジロウ属			Almeida <i>et al.</i> , 2016	
<i>Feijoa sellowiana</i> (= <i>Acca sellowiana</i>)	フトモモ科	フェイジョア属	フェイジョア	feijoa	Vargas <i>et al.</i> , 2010; Badii <i>et al.</i> , 2015; Isabirye <i>et al.</i> , 2016	
<i>Syzygium borneense</i> (= <i>Eugenia pseudosubtilis</i>)	フトモモ科	フトモモ属			CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Syzygium cumini</i> (= <i>Eugenia cumin</i> , <i>E jambolana</i>)	フトモモ科	フトモモ属	ムラサキフトモモ (ジャンボラン)	jambolan	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Okawa, 1991; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Almeida <i>et al.</i> , 2016	
<i>Syzygium formosanum</i>	フトモモ科	フトモモ属			CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Syzygium jambos</i> (= <i>Eugenia jambos</i> , <i>Caryophyllus jambos</i>)	フトモモ科	フトモモ属	フトモモ	rose apple	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Sauers-muller, 2005; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Vargas <i>et al.</i> , 2010; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Meyer <i>et al.</i> , 2014	

<i>Syzygium malaccense</i> (= <i>Eugenia malaccense</i>)	フトモモ科	フトモモ属	マレイフトモモ	malay-apple	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; Sauers-muller, 2005; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Meyer <i>et al.</i> , 2014; Lemos <i>et al.</i> , 2014; N'dépo <i>et al.</i> , 2010	
<i>Syzygium megacarpum</i> (= <i>Eugenia macrocarpa</i> , <i>Eugenia megacarpa</i>)	フトモモ科	フトモモ属			CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Syzygium nervosum</i> (= <i>Eugenia paniala</i>)	フトモモ科	フトモモ属			CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Eugenia aquea</i> (= <i>Syzygium aqueum</i>)	フトモモ科	ユーゲニア属	ミズレンブ	water rose-apple	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Eugenia caryophyllata</i> (= <i>Syzygium aromaticum</i>)	フトモモ科	ユーゲニア属	チョウジノキ	clove tree	CABI, 2020; CABI, 2018b	
<i>Eugenia grandis</i> (= <i>Syzygium grande</i>)	フトモモ科	ユーゲニア属			CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Eugenia javanica</i> (= <i>Syzygium samarangense</i>)	フトモモ科	ユーゲニア属	レンブ	wax-jumbu	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Sauers-muller, 2005; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Eugenia longiflora</i> (= <i>Syzygium lineatum</i>)	フトモモ科	ユーゲニア属	ユーゲニア・ロンギフローラ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Eugenia patrisii</i> (= <i>Myrtus patrisii</i>)	フトモモ科	ユーゲニア属			Sauers-muller, 2005	
<i>Eugenia reinwardtiana</i>	フトモモ科	ユーゲニア属			CABI, 2020	
<i>Eugenia stipitata</i>	フトモモ科	ユーゲニア属			Lemos <i>et al.</i> , 2014; CABI, 2020	

<i>Eugenia uniflora</i> (<i>=Syzygium michelii</i>)	フトモモ科	ユーゲニア属	ユーゲニア・ ユニフローラ、タチバナ アデク	surinam cherry	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; Sauers-muller, 2005; Vargas <i>et al.</i> , 2010; Goergen <i>et</i> <i>al.</i> , 2011; Ndiaye <i>et al.</i> , 2012; Meyer <i>et</i> <i>al.</i> , 2014; Almeida <i>et al.</i> , 2016; Isabirye <i>et al.</i> , 2016	
<i>Muntingia calabura</i>	ホルトノキ 科	ナンヨウザクラ属	ナンヨウザクラ	jamaica cherry	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Elaeocarpus hygrophilus</i> (<i>=Elaeocarpus madopetalus</i>)	ホルトノキ 科	ホルトノキ属	エラエオカル プス・ハイグ ロフィルス		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Ximenia americana</i>	ボロボロノ キ科	キシメニア属	キシメニア・ アメリカナ	hog plum	CABI, 2020; Ndiaye <i>et al.</i> , 2015; Badii <i>et al.</i> , 2015	
<i>Schoepfia fragrans</i>	ボロボロノ キ科	ボロボロノキ 属	スコエフィ ア・フラグラ ンス		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Afzelia xylocarpa</i>	マメ科	アフゼリア属	アフゼリア・ クシロカルパ	makamong	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Pithecellobium dulce</i>	マメ科	キンキュジュ 属	キンキジュ		White and Elson-Harris, 1992; 農林水 産省植物防疫所, 2018b	
<i>Cordyla pinnata</i>	マメ科	コルディラ属	コルディラ・ ピンナータ	cayor pear tree	Goergen <i>et al.</i> , 2011; Ndiaye <i>et al.</i> , 2012; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Inocarpus fagifer</i> (<i>=Inocarpus edulis</i>)	マメ科	タイヘイヨウ クルミ属	タイヘイヨウ グルミ	tahitian chestnut	CABI, 2020	
<i>Parkia biglobosa</i>	マメ科	パルキア属	ヒロハフサマ メノキ	Néré	Badii <i>et al.</i> , 2015	
<i>Parkia speciosa</i>	マメ科	パルキア属	ネジレフサマ メノキ	bitter bean	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; 農林 水産省植物防疫所, 2018b	

<i>Aegle marmelos</i>	ミカン科	アエグレ属	ベルノキ	okshit	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Poncirus trifoliata</i>	ミカン科	カラタチ属	カラタチ	trifoliate orange	CABI, 2020	
<i>Fortunella japonica</i>	ミカン科	キンカン属	マルキンカン	round kumquat	CABI, 2020; White and Elson-Harris, 1992; Mwatawala <i>et al.</i> , 2006; Ndiaye <i>et al.</i> , 2012	
<i>Fortunella margarita</i>	ミカン科	キンカン属	ナガミキンカン	limequat	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; Ndiaye <i>et al.</i> , 2012; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Fortunella polyandra</i>	ミカン科	キンカン属	ナガハキンカン		Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Fortunella japonica × Citrus aurantifolia</i>	ミカン科	キンカン属X ミカン属			Ndiaye <i>et al.</i> , 2012	
<i>Murraya paniculata</i> (= <i>Murraya exotica</i>)	ミカン科	ゲッキツ属	ゲッキツ		CABI, 2020; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Allwood <i>et al.</i> , 1999; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Toddalia asiatica</i>	ミカン科	サルカケミカン属	サルカケミカン		内川ら, 2010	
<i>Citrofortunella microcarpa</i> (= <i>Citrofortunella mitis</i> , <i>Citrus x microcarpa</i> , <i>Citrus mitis</i>)	ミカン科	シトロフオーチュネラ属	シトロフオーチュネラ・ミクロカルパ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Tetractomia majus</i>	ミカン科	テトラクトミア属	テトラクトミア・マジス		Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Triphasia trifolia</i>	ミカン科	トリファシア属	トリファシア・トリフォリア (グミミカン)	limeberry	CABI, 2020; White and Elson-Harris, 1992; Allwood <i>et al.</i> , 1999	

<i>Glycosmis pentaphylla</i>	ミカン科	ハナシンボウギ属	グリコスマス・ペンタフィラ	orangeberry	CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Paramignya andamanica</i>	ミカン科	パラミグニア属	パラミグニア・アンダマニカ		Allwood et al., 1999	
<i>Citrus × aurantium</i> (= <i>Citrus aurantium</i> , <i>Citrus × tangelo</i>)	ミカン科	ミカン属	ダイダイ、クネンボ	sevill orange、king orange	CABI, 2020; White and Elson-Harris, 1992; Meyer et al., 2014; Ndiaye et al., 2012; Almeida et al., 2016; N'dépo et al., 2010	
<i>Citrus × clementina</i>	ミカン科	ミカン属	クレメンティン	Clementine	Ndiaye et al., 2012	
<i>Citrus aurantifolia</i>	ミカン科	ミカン属	メキシカンライム	mexican lime	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; Ndiaye et al., 2012; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Citrus depressa</i>	ミカン科	ミカン属	ヒラミレモン(シクワシャー)		内川ら, 2010	
<i>Citrus grandis × Citrus tangerine</i>	ミカン科	ミカン属	セミノール		内川ら, 2010	
<i>Citrus hystrix</i>	ミカン科	ミカン属	コブミカン(スワンギ)	mauritius bitter orange	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Citrus jambhiri</i>	ミカン科	ミカン属			CABI, 2020	
<i>Citrus keraji var. kabuchii</i>	ミカン科	ミカン属			内川ら, 2010	
<i>Citrus latifolia</i>	ミカン科	ミカン属	タヒチライム	tahitian lime	CABI, 2020	
<i>Citrus limetta</i>	ミカン科	ミカン属		sweet lime	White and Elson-Harris, 1992	
<i>Citrus limon</i>	ミカン科	ミカン属	レモン	lemon	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; 内川ら, 2010; Rwormushana et al., 2008;	

					White and Elson-Harris, 1992; Vargas et al., 2010; Goergen et al., 2011; Ndiaye et al., 2012; Meyer et al., 2014; Isabirye et al., 2016	
<i>Citrus limonia</i>	ミカン科	ミカン属	カントンレモン	mandarin lime	CABI, 2018a	
<i>Citrus madurensis</i>	ミカン科	ミカン属	シキキツ（トウキンカン）		Allwood et al., 1999; 内川ら, 2010; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Citrus margarita</i>	ミカン科	ミカン属	ナガミキンカン		内川ら, 2010	
<i>Citrus maxima</i> (= <i>Citrus grandis</i>)	ミカン科	ミカン属	ポンメロ、ブンタン	pummelo	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; 内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; Ndiaye et al., 2012; Meyer et al., 2014; 農林水産省植物防疫所, 2018b; N'dépo et al., 2010	
<i>Citrus medica</i>	ミカン科	ミカン属	シトロン		White and Elson-Harris, 1992	
<i>Citrus microcarpa</i>	ミカン科	ミカン属			Allwood et al., 1999	
<i>Citrus nobilis</i>	ミカン科	ミカン属			内川ら, 2010; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Citrus oto</i>	ミカン科	ミカン属	オートー		内川ら, 2010	
<i>Citrus paradisi</i>	ミカン科	ミカン属	グレープフルーツ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; Mwatawala et al., 2006; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Sauers-muller, 2005; Vargas et al., 2010; N'dépo et al., 2010; Ndiaye et al., 2012; Meyer et al., 2014	
<i>Citrus reticulata</i> (= <i>Citrus deliciosa</i>)	ミカン科	ミカン属	マンダリンオレンジ	ponkan mandarin	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; Sauers-muller,	

					2005; Mwatawala et al., 2006; 農林水産省植物防疫所, 2018b; Goergen et al., 2011; Rwomushana et al., 2008; Vargas et al., 2010; Ndiaye et al., 2012; Meyer et al., 2014; Almeida et al., 2016; Isabirye et al., 2016	
<i>Citrus reticulata × Citrus paradisi</i>	ミカン科	ミカン属		Tangélo	Goergen et al., 2011; Ndiaye et al., 2012	
<i>Citrus reticulata × Citrus sinensis</i>	ミカン科	ミカン属		Tangor	Ndiaye et al., 2012	
<i>Citrus sinensis</i>	ミカン科	ミカン属	スイートオレンジ	orange	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; Mwatawala et al., 2006; Goergen et al., 2011; Rwomushana et al., 2008; N'dépo et al., 2010; Ndiaye et al., 2012; Meyer et al., 2014; Isabirye et al., 2016	
<i>Citrus sinensis × Citrus reticulata</i>	ミカン科	ミカン属			Goergen et al., 2011	
<i>Citrus swinglei</i>	ミカン科	ミカン属			CABI, 2020	
<i>Citrus tamurana</i>	ミカン科	ミカン属	ヒュウガナツ ミカン		内川ら, 2010	
<i>Citrus tangerina</i>	ミカン科	ミカン属			Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992	
<i>Citrus tankan</i>	ミカン科	ミカン属	タンカン		内川ら, 2010	
<i>Citrus unshiu</i>	ミカン科	ミカン属	ウンシュウミカン		内川ら, 2010	
<i>Clausena lansium</i> (= <i>Clausena wampi</i>)	ミカン科	ワンピ属	ワンピ	wampee	CABI, 2020; White and Elson-Harris, 1992; Allwood et al., 1999; 農林水産省植物防疫所, 2018b	

<i>Turpinia ternata</i>	ミツバウツギ科	ショウベンノキ属	ショウベンノキ		内川ら, 2010	
<i>Nephelium lappaceum</i>	ムクロジ科	ネフェリューム属	ランブータン	rambutan	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Blighia sapida</i> (= <i>Cupania sapida</i>)	ムクロジ科	ブリギア属	アキー	akee	CABI, 2020; White and Elson-Harris, 1992; Goergen <i>et al.</i> , 2011; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Dimocarpus longan</i> (= <i>Euphoria longan</i>)	ムクロジ科	リュウガン属	リュウガン	longan	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; 内川ら, 2010; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Litchi chinensis</i> (= <i>Nephelium litchi</i>)	ムクロジ科	レイシ属	レイシ	ichi、lychee	CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999; White and Elson-Harris, 1992; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Lepisanthes rubiginosa</i>	ムクロジ科	レピサンセス属	レピサンテス・ルビギノサ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Lepisanthes tetraphylla</i>	ムクロジ科	レピサンセス属	レピサンテス・テトラフィラ		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999	
<i>Cordia myxa</i>	ムラサキ科	コルディア(カキバチシャノキ)属	コルディア・ミクサ		CABI, 2020; Rwmushana <i>et al.</i> , 2008; Meyer <i>et al.</i> , 2014	
<i>Ehretia dicksonii</i> (= <i>Ehretia dicksonii</i> var. <i>japonica</i>)	ムラサキ科	チシャノキ属	マルバチシャノキ		内川ら, 2010	
<i>Olea europaea</i>	モクセイ科	オリーブ属	オリーブ	olive	White and Elson-Harris, 1992; Okawa, 1991	
<i>Chionanthus parkinsonii</i> (= <i>Linociera parkinsonii</i>)	モクセイ科	ヒツバタゴ属	キオナンツス・パーキン		CABI, 2020; Allwood <i>et al.</i> , 1999 シノニム: WCSP	

			ソニー			
<i>Myxopyrum smilacifolium</i>	モクセイ科	ミクソピルム属	ミクソピルム・スマラキフォリウム		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Areca catechu</i>	ヤシ科	アレカ属	ビンロウジュ		CABI, 2020; Allwood et al., 1999; Allwood et al., 1999; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Borassus flabellifer</i>	ヤシ科	オウギヤシ属	オウギヤシ	palmyra palm	CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Arenga pinnata</i> (= <i>Arenga saccharifera</i>)	ヤシ科	クロツグ（アレンガ）属	サトウヤシ	suger palm	CABI, 2020; Allwood et al., 1999; White and Elson-Harris, 1992; Drew and Hancock, 1994; シノニム: EPPO, 2020; WCSP	
<i>Arenga tremula</i>	ヤシ科	クロツグ（アレンガ）属	コミノクロツグ		内川ら, 2010	
<i>Arenga tremula</i> var. <i>engleri</i> (= <i>Arenga engleri</i>)	ヤシ科	クロツグ（アレンガ）属	クロツグ		内川ら, 2010	
<i>Arenga westerhoutii</i>	ヤシ科	クロツグ（アレンガ）属	アレンガ・ウェスターハウティー		CABI, 2020; Allwood et al., 1999	
<i>Salacca zalacca</i> (= <i>Salacca edulis</i>)	ヤシ科	サラカ属	サラカヤシ		農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Phoenix dactylifera</i>	ヤシ科	フェニックス属	ナツメヤシ		White and Elson-Harris, 1992; Ndiaye et al., 2012; 農林水産省植物防疫所, 2018b	
<i>Myrica rubra</i>	ヤマモモ科	ヤマモモ属	ヤマモモ	Red Bayberry	内川ら, 2010	

※イエローピタヤを寄主植物としない根拠

いずれの学名においても、本種がイエローピタヤを加害する情報はないため、イエローピタヤは寄主植物ではないと判断した。

なお、イエローピタヤの学名として近年は *Selenicereus megalanthus* (= *Hylocereus megalanthus*) (Korotkova et al., 2017; Ulloa et al., 2018) とし、各国の植物分類に関わる機関のサイト（英國王立植物園(Plants of the World online); ミズーリ植物園(Tropics); European Distributed Institute of Taxonomy(EDIT); フランス国立自然史博物館(Muséum national d'Histoire naturelle)）においてもこれを採用している（Plants of the World online, 2020; Tropics, 2020; EDIT, 2020; IPN, 2020）。しかしながら、*Hylocereus megalanthus* (= *Selenicereus megalanthus*) と分類される文献（Bauer, 2003; Tel-Zu et al., 2004）もあることから、農林水産省植物防疫所においては従来どおりイエローピタヤは *Hylocereus megalanthus* と表記する。

***Bactrocera dorsalis* species complex の寄主植物に関する経路の年間輸入検査量
(貨物、郵便物及び携帯品)**

消費用生植物（果実）

単位（数量）：kg

※ 検査件数及び数量には輸入禁止品のデータを含む。

植物名	生産国	発生国	2018		2019		2020	
			件数	数量	件数	数量	件数	数量
Achras zapota(サボジラ)	米国	×	1	6				
Annona cherimola(チエリモヤ)	チリ	×			1	2	1	225
Annona reticulata(キュウシンリ)	フィジー	×			2	27		
Annona squamosa(ハッレイシ)	アラブ首長国連邦	×					1	1
	フィジー	×			1	85		
Areca catechu(ビンロウジュ)	韓国	×			1	1		
	米国	×	2	3	2	2	2	3
Arenga pinnata(サトウヤシ)	カンボジア	○	1	5				
	ベトナム	○			1	1		
Artocarpus altilis(パンノキ)	トンガ	×	1	15	4	81	1	9
Artocarpus heterophyllus(ハラミツ(ジャックフルーツ)加工)	アラブ首長国連邦	×			1	1		
	米国	×					1	1
Artocarpus heterophyllus(ハラミツ(ジャックフルーツ))	フィジー	×	7	808	3	154		
	メキシコ	×			1	503	66	154,567
	米国	×	1	1				
Averrhoa bilimbi(ビリンビン)	インドネシア	○	3	3	1	1	1	1
	カンボジア	○	3	3	3	4		
	シンガポール	○			1	1		
	スリランカ	○	3	4			1	1
	タイ	○	6	7	4	4	1	1
	フィリピン	○	15	20	18	29	10	16
	ベトナム	○			1	3		

	マレーシア	○			1	1		
Borassus flabellifer(オウキヤシ 加工)	ベトナム	○	1	1				
Borassus flabellifer(オウキヤシ)	インド	○	1	10	1	8	1	24
	カンボジア	○			1	6		
	タイ	○	1	1	1	2	1	1
Bouea macrophylla(アカタネノキ)	韓国	×	1	1				
Capsicum annuum var. grossum (PIMENTO)(ピーマン 加工)	韓国	×	14	14	16	16	2	2
	日本	×			1	1		
Capsicum annuum var. grossum (PIMENTO)(ピーマン)	オマーン	○			7	12,850	4	2,420
	オランダ	×	3,663	5,483,405	2,718	4,376,243	1,549	2,981,638
	カタール	×					1	1
	カナダ	×	147	150,233	106	137,075	70	147,703
	ニュージーランド	×	2,150	3,106,489	2,022	3,047,288	1,720	3,773,483
	モンゴル	×			1	1		
	韓国	×	4,958	31,850,869	4,901	35,408,108	4,104	30,380,810
Capsicum annuum var. grossum (SISITO)(シトウ)	オマーン	○	37	9,796	38	11,135	21	5,967
	韓国	×	293	85,971	354	76,749	381	71,605
Capsicum annuum(トウガラシ 加工)	韓国	×	19	112	14	50	2	2
Capsicum annuum(トウガラシ)	オランダ	×	112	8,267	123	11,215	76	7,820
	ニュージーランド	×	19	1,427	24	1,130	38	2,040
	フィジー	×	9	98	6	139		
	韓国	×	4,782	95,922	6,173	212,669	2,420	245,151
Capsicum frutescens(キダチトウガラシ)	ニュージーランド	×	3	310	9	881	9	385
Capsicum(トウガラシ属)	フィジー	×			1	30		
	韓国	×	16	15,827	9	12	5	103
	アラブ首長国連邦	×			1	1		

Carica papaya(パパイヤ 加工)	カナダ	×	1	1				
	メキシコ	×	1	1				
	英国	×			1	1		
	米国	×	2	2	4	4		
Carica papaya(パパイヤ)	カザフスタン	×	1	1				
	カナダ	×	1	1	2	2		
	ソロモン諸島	×	1	2	2	5		
	ハワイ諸島	○	1,006	334,150	818	265,814	252	183,694
	斐ジー	×	8	105	11	513	1	40
	フィリピン	○	230	714,982	224	783,132	240	843,936
	メキシコ	×	3	2,092	5	13	3	308
	韓国	×	3	4	1	1	1	1
	台湾	○	2	936	3	1,524	3	1,218
Carissa carandas(カリッサ)	米国	×	2	2	2	2	3	4
	タイ	○	12	18	6	6		
Carissa(カリッサ 属)	ラオス	○	1	1				
	タイ	○	11	13	7	9	1	1
Citrofortunella(シ トロフォーチュネラ属)	メキシコ	×					1	20
Citrullus vulgaris(スイカ 加 工)	アラブ首長 国連邦	×					1	1
	オーストラリア	×	2	2	5	5		
	カナダ	×	3	3				
	キリシャ	×					1	1
	韓国	×	11	11	11	11		
	南アフリカ	○					1	1
	米国	×	29	30	6	6	2	2
Citrullus vulgaris(スイカ)	アラブ首長 国連邦	×			1	1	2	2
	イタリア	×	3	135				
	オーストラリア	×	3	433	37	70,516	81	277,728
	オランダ	×			1	1	1	1
	カナダ	×	7	7	1	1		
	スペイン	×			1	3		
	トルコ	×	1	4				
	ホンジュラス	×			1	168		
	メキシコ	×	11	43,211	8	30,527	14	70,844
	韓国	×	94	83,900	44	18,559	37	105,999
Citrus aurantifolia(ライム 加工)	米国	×	115	148,972	9	8,891	33	226,021
	メキシコ	×	2	2				
	英国	×			1	1		
Citrus aurantifolia(ライム 加工)	米国	×	5	5				

Citrus aurantifolia(ライム)	アラブ首長国連邦	×	1	1	1	2	2	2
	カナダ	×	5	5	2	2	1	2
	ニュージーランド	×	18	7,744	15	7,282	8	4,175
	ベトナム	○			1	1		
	メキシコ	×	1,289	2,352,927	1,313	2,206,005	1,143	1,843,559
	英国	×			2	2	3	3
	韓国	×	3	5				
	米国	×	14	153	11	213	6	6
Citrus grandis var. paradisi(ハーデイシ)	米国	×	1	21,052			1	210
Citrus grandis(ブンタン(ボクメロ) 加工)	韓国	×	1	1				
Citrus grandis(ブンタン(ボクメロ))	イスラエル	×	6	75,533	4	49,717	1	12,016
	カタール	×	1	2				
	タイ	○	6	3,169	5	2,010	7	13,396
	韓国	×	1	2	2	2	1	2
	台湾	○	5	1,245	2	135	11	13,482
	米国	×	20	31,809	24	42,849	12	51,091
Citrus hystrix(コブミカン(スワンギ))	インドネシア	○					1	1
	ニュージーランド	×	5	625	9	705	6	710
	米国	×	1	1				
Citrus limon(レモン 加工)	カナダ	×	1	1			1	1
	英国	×			2	2		
	韓国	×	2	2	2	2	1	1
	米国	×	6	6	2	2		
Citrus limon(レモン)	アゼルバイジャン	×			2	4		
	アフガニスタン	×					1	2
	アラブ首長国連邦	×	1	1			8	8
	アルゼンチン	×	1	21,546	1	21,672		
	イラク	×			1	2		
	ウクライナ	×	1	1				
	ウズベキスタン	×	1	2	7	16	4	5
	オーストラリア	×	25	198,858	24	129,730	49	593,590
	カザフスタン	×	1	1				
	カタール	×			1	3	6	7

カナダ	×	10	10	3	3	5	5
スウェーデン	×			1	1		
チリ	×	770	18,074,000	825	20,152,396	767	18,725,051
ドミニカ共和国	×			1	2		
トルコ	×	6	112,320	8	158,500	1	19,685
ニュージーランド	×	98	1,076,525	87	1,097,585	75	1,222,288
ノルウェー	×	2	2				
フィジー	×	1	5				
フィンランド	×					2	2
ベトナム	○					1	1
メキシコ	×	18	22,312	5	17,304	6	64,091
モンゴル	×			3	3		
ラトビア	×			1	1		
ルーマニア	×			1	1		
英國	×	3	3	5	6	6	6
韓国	×	13	17	14	14	5	82
南アフリカ	○	35	1,002,259	35	1,033,953	33	1,402,502
米国	×	1,348	31,630,477	1,294	31,020,506	989	22,412,740
Citrus medica(シトロン)	米国	×				1	1
Citrus nobilis(ミカン 加工)	カタール	×				1	1
	カナダ	×	1	1			
	韓国	×	5	5	5	5	5
	米国	×	2	2			
Citrus nobilis(ミカン)	アイルランド	×	1	1			
	アラブ首長国連邦	×			3	3	20
	ウズベキスタン	×	2	2			
	カタール	×				2	2
	カナダ	×	20	20	21	21	16
	スウェーデン	×	2	2	2	3	
	チエコ	×			1	1	
	チリ	×	1	2			1
	デンマーク	×	3	3			2
	ニュージーランド	×	9	9	11	11	2
	フィンランド	×			9	9	10
	ポーランド	×			1	1	3
	モンゴル	×	4	4	21	25	4
	英國	×	16	16	23	23	14

	韓国	×	702	950	571	1,110	202	413
	米国	×	124	126	74	77	34	34
	北朝鮮	×			1	1		
Citrus paradisi * reticulata(タンジェ ロ(ミネオラ))	オーストラリア	×	35	1,070,040	34	870,900	50	1,172,750
	韓国	×	1	1				
	米国	×	410	9,906,116	383	9,813,131	367	9,249,776
Citrus paradisi(グレープ フルーツ 加工)	カナダ	×	3	3	1	1		
	韓国	×	2	2	12	12	6	6
	米国	×	7	7	2	2		
Citrus paradisi(グレープ フルーツ)	アフガニスタン	×	1	16				
	アラブ首長 国連邦	×					1	1
	イスラエル	×	402	8,588,981	373	8,375,615	366	8,665,709
	エスワティニ	○	5	257,280	2	75,055		
	オーストラリア	×	27	934,880	39	1,015,680	46	1,443,138
	カタール	×					3	5
	カナダ	×	11	11	1	1	1	1
	トルコ	×	16	290,016	76	1,405,262	66	1,211,452
	ポーランド	×					1	1
	メキシコ	×	231	5,021,987	147	3,795,784	234	6,247,465
	英國	×			1	2		
	韓国	×	14	14	32	32	5	5
	南アフリカ	○	628	36,268,993	468	29,455,277	448	26,440,495
	米国	×	676	13,799,954	561	13,533,775	530	12,044,668
Citrus reticulata * sinensis(タンゴー ル)	韓国	×	4	41	3	14	1	4
Citrus reticulata 'Ponkan'(ポンカン 加工)	韓国	×			1	1		
Citrus reticulata 'Ponkan'(ポンカン)	アラブ首長 国連邦	×					1	1
	チリ	×			1	93		
	ニュージーラン ド	×			1	3,000		
	韓国	×	46	197	61	174	14	111
	台湾	○	9	48,816	10	58,668	11	39,794
	米国	×	6	4,589	1	37	2	194
Citrus reticulata(マンダリ ン)	オーストラリア	×	102	2,791,250	100	3,413,200	184	5,106,969
	チリ	×	3	17,841	2	5,472	7	78,664
	ニュージーラン ド	×	8	8,780	15	25,741	5	13,704
	メキシコ	×	6	32,329			11	246,384

	韓国	×	2	2	1	3	3	76
	米国	×	115	1,648,108	125	2,075,867	126	2,406,174
Citrus sinensis(オレンジ) 加工)	カナダ	×	2	2	1	1		
	スウェーデン	×			1	1		
	フィンランド	×					1	1
	モンゴル	×	1	1				
	韓国	×	11	11	26	26	6	6
	米国	×	19	19	3	3	2	2
Citrus sinensis(オレンジ)	アイルランド	×			1	2		
	アフガニスタン	×	1	20				
	アラブ首長 国連邦	×	9	9	6	6	15	15
	ウクライナ	×	2	2				
	ウズベキスタン	×	1	1	1	1		
	オーストラリア	×	1,035	33,403,429	1,052	34,075,120	1,246	41,914,926
	カタール	×	1	1	1	1	8	17
	カナダ	×	97	97	24	25	23	23
	スウェーデン	×	1	1	5	5		
	チエコ	×	1	1	1	1		
	チリ	×	6	95	3	137	1	1
	デンマーク	×			1	1	1	1
	ニュージーラン ド	×	20	44,998	15	41,691	14	96,775
	フィジー	×			1	1		
	フィンランド	×	7	7	8	8	14	14
	ペラルシ	×	1	1				
	ポーランド	×			1	1	2	2
	メキシコ	×	72	1,833,808	17	277,312	9	183,376
	モルディブ	×					1	1
	モンゴル	×			15	16	3	3
	リトアニア	×			1	1		
	英國	×	14	14	19	21	10	10
	韓国	×	644	799	449	543	35	102
	南アフリカ	○	89	3,686,941	93	3,411,516	40	1,176,681
	日本	×			1	1		
	米国	×	2,962	42,830,790	2,234	50,407,866	2,041	49,536,215
	米国 アラス カ	×	1	1				
Citrus tangerina(オオヘ ニミカン(インペリアル))	韓国	×			1	1		
	米国	×	1	11,022	8	63,069	10	47,225
	ウクライナ	×			1	1		

Citrus tankan(タンカン)	日本	×	1	6				
Citrus unshiu(ウンシュウミカン 加工)	韓国	×	1	1	3	3	2	2
Citrus unshiu(ウンシュウミカン)	アラブ首長国連邦	×	1	1				
	カナダ	×	1	1	2	2		
	チリ	×	1	1			1	10
	ニュージーランド	×	15	30,767	8	9,881	3	348
	ペルー	×			1	22,880	36	823,680
	英國	×			1	1	1	1
	韓国	×	3,429	4,272	1,602	2,253	190	475
	日本	×	1	1				
	米国	×	16	738	7	660	2	5
Citrus(ミカン属(カンキツ属) 加工)	アフガニスタン	×					1	1
	フィンランド	×			3	3		
	韓国	×	1	1	1	1	1	1
	米国	×	1	1				
Citrus(ミカン属(カンキツ属))	アイルランド	×			1	1		
	アフガニスタン	×					1	1
	アラブ首長国連邦	×	2	2	2	2	1	1
	オーストラリア	×	2	2,400	5	51,000	4	26,514
	カザフスタン	×			1	2		
	カタール	×					1	1
	カナダ	×	2	2	3	3	1	1
	スウェーデン	×	1	1				
	デンマーク	×	1	1				
	ニュージーランド	×	51	462,700	66	659,845	49	694,951
	バーレーン	×			1	1		
	フィンランド	×	4	4	2	2	3	3
	ポーランド	×	1	1				
	メキシコ	×	3	95				
	モンゴル	×	2	2				
Coffea arabica(アラビアコーヒー)	英國	×	6	8	4	4	2	2
	韓国	×	196	573	293	876	68	223
	日本	×					1	1
	米国	×	350	4,778,425	194	3,312,423	257	4,622,610
	トンガ	×			1	1		

Cucumis melo var. cantalupensis(メロン(カンタロープ))	オーストラリア	×	58	215,528	102	421,879	48	192,099
	グアテマラ	×	80	1,399,878	83	1,676,692	22	238,199
	コスタリカ	×	21	952,025	22	635,468	21	653,321
	ホンジュラス	×	52	914,559	73	1,378,211	86	1,556,494
	メキシコ	×	11	72,709	7	35,935	9	20,063
	韓国	×	2	1,460				
	米国	×	99	283,903	83	415,492	38	268,478
Cucumis melo var. inodorus(メロン(冬メロン))	ウズベキスタン	×	1	1				
	オーストラリア	×	47	446,613	104	1,508,727	221	3,071,976
	グアテマラ	×	5	92,170	7	124,026	7	176,475
	タスマニア	×					4	17,808
	ホンジュラス	×	8	162,707	15	256,759	21	369,419
	メキシコ	×	1,072	17,432,883	661	10,590,644	369	5,501,944
	米国	×	206	4,098,888	151	2,314,372	142	2,567,978
Cucumis melo var. makuwa(メロン(マクワウリ) 加工)	韓国	×	8	8	4	4		
Cucumis melo var. makuwa(メロン(マクワウリ))	韓国	×	1,470	114,278	1,734	211,306	173	237,028
Cucumis melo(メロン 加工)	アラブ首長 国連邦	×			1	1	2	2
	オーストラリア	×	2	2	9	9	1	1
	オランダ	×					2	2
	カナダ	×	8	8	4	4	1	1
	キリシャ	×					1	1
	ドイツ	×	2	2	1	1	1	1
	メキシコ	×	1	1				
	モンゴル	×	1	1				
	英国	×	4	4	4	4	2	2
	韓国	×	5	5	9	9	1	1
Cucumis melo(メロン)	米国	×	98	99	9	9	8	8
	アラブ首長 国連邦	×			2	3	1	1
	イタリア	×	33	7,487	36	5,957	23	3,432
	iran	×	3	17	2	10		
	ウズベキスタン	×	10	79	13	244	5	260
	オーストラリア	×	23	131,351	33	161,533	38	232,047
	オランダ	×			1	1		
カザフスタン	カザフスタン	×			1	1		

	カナダ	×	14	14	1	1	6	6
	グアテマラ	×	15	391,177	9	124,143	9	355,433
	スペイン	×	2	2	8	205	12	20,947
	ドイツ	×	2	2	1	1	1	2
	トルクメニスタン	×	2	10	1	20	1	34
	トルコ	×	1	4	1	2		
	フランス	×	3	4	2	4	3	68
	ホンジュラス	×	17	337,537	35	686,874	34	662,726
	メキシコ	×	17	113,621	30	311,878	21	308,601
	英國	×	2	2	3	4		
	韓国	×	184	113,825	145	76,748	71	51,143
	日本	×	1	4	1	48		
	米国	×	72	41,530	66	814,415	45	710,424
Cucumis sativus(キュウリ加工)	エジプト	×	1	1				
	オーストラリア	×	4	4	8	8	4	4
	オランダ	×					3	3
	カタール	×			1	1		
	カナダ	×	9	9	5	5	1	1
	スイス	×			1	1		
	ドイツ	×	2	2	3	3	1	1
	ニューカレドニア	×			1	1		
	フィンランド	×	2	2			1	1
	フランス	×			3	3	1	1
	ロシア	×	2	2	1	1		
	英國	×	2	2	5	5	3	3
	韓国	×	67	67	38	38	6	6
	米国	×	19	19	9	9	4	4
Cucumis sativus(キュウリ)	アゼルバイジャン	×			1	1		
	アラブ首長国連邦	×	1	1	2	2	5	5
	イスラエル	×	1	1				
	イタリア	×					6	135
	イラン	×	3	3	2	2	1	1
	ウクライナ	×	1	1			1	1
	ウズベキスタン	×	2	2			1	1
	エジプト	×	1	1	1	1		
	エストニア	×	1	1				
	オーストラリア	×	9	9	9	40	2	2
	オーストリア	×	1	1	1	1	1	1
	オランダ	×	7	231	2	3	8	8

カザフスタン	×	1	1					
カナダ	×	44	54	20	191	18	3,511	
キリシャ	×			1	2			
シリア	×			1	1			
スイス	×			1	1			
スウェーデン	×	1	1	1	1	1	1	1
スペイン	×			1	1			
チエコ	×	1	1					
チュニジア	×			1	1			
デンマーク	×	1	1					
ドイツ	×	7	7	12	12	1	1	
トルコ	×	2	2	2	2	2	2	2
ニュージーランド	×	1	1			3	3	
ノルウェー	×	1	1	2	2			
バーレーン	×			1	1			
ハンガリー	×	1	1					
フィジー	×			2	40			
フィンランド	×					1	1	
フランス	×			1	1			
ブルガリア	×	1	1					
ベラルーシ	×	1	1					
ベルギー	×	1	6					
ホーランド	×	1	1	1	1			
メキシコ	×	201	56,149	211	42,150	91	18,445	
モルドバ	×			1	1			
モンゴル	×	1	1	5	5			
ヨルダン	×					1	2	
ラトビア	×			1	1			
ロシア	×	11	11	18	18	4	5	
英國	×	5	5	2	2	5	5	
韓国	×	568	9,517	741	51,071	138	62,444	
南アフリカ	○	1	1					
米国	×	94	8,224	37	9,276	18	3,692	
Cucumis(キュウリ 属 加工)	オーストラリア	×	3	3	3	3	1	1
	カタール	×			1	1		
	英國	×	1	1				
	韓国	×	3	3				
	米国	×	9	9	1	1		
Cucumis(キュウリ 属)	アラブ首長 国連邦	×				2	2	
	ウクライナ	×			1	1		
	エジプト	×				1	1	

	オーストラリア	×	2	2	3	4	2	2
	カタール	×	1	1			2	2
	キルギス	×			1	1		
	スペイン	×	1	1				
	マダガスカル	○			1	1		
	モロッコ	×			1	2		
	ロシア	×	4	4	2	2	1	1
	英國	×	1	1	1	1		
	韓国	×	13	13	5	28		
	米国	×	8	8	4	39		
Cucurbita maxima(セイヨウカボチャ 加工)	韓国	×			1	2		
Cucurbita maxima(セイヨウカボチャ)	イタリア	×	9	338	15	346	23	727
	オーストラリア	×	1	1	5	262,854	5	127,617
	カナダ	×					1	1
	タスマニア	×			1	22,000		
	トンガ	×	6	721,920	4	756,000	1	24,800
	ニューカレドニア	×	15	2,315,830	15	2,066,200	5	1,367,000
	ニュージーランド	×	278	39,618,706	308	43,391,014	308	47,125,682
	メキシコ	×	366	27,732,274	311	25,090,822	207	17,351,789
	韓国	×	47	1,928,313	36	1,517,228	47	1,812,012
	米国	×	2	2			1	1
Cucurbita pepo var. ovifera(コナタカリ)	オーストラリア	×					1	13
	グアテマラ	×			1	2		
	フランス	×			1	7		
	韓国	×			1	2		
	米国	×	65	87,173	96	103,569	109	82,849
Cucurbita pepo(ペポカボチャ 加工)	エジプト	×					1	1
	オーストラリア	×					2	2
	カナダ	×	1	1				
	米国	×	3	3				
Cucurbita pepo(ペポカボチャ)	イスラエル	×	4	100	5	500	4	160
	イタリア	×	41	1,709	35	1,196	32	833
	イラク	×			1	2		
	オーストラリア	×	1	40	19	36,422	7	15,501
	オランダ	×	27	830	22	1,192		
	カナダ	×			1	1	1	1
	グアテマラ	×	3	25	2	2		
	タスマニア	×			1	960		
	ドイツ	×	2	2			4	4

	フランス	×	2	14	3	26	7	47
	メキシコ	×	342	286,400	215	126,127	108	130,429
	モロッコ	×			1	1		
	英國	×	1	1			1	1
	韓国	×	1,276	89,020	1,648	106,274	418	65,711
	南アフリカ	○	19	75	5	10		
	米国	×	100	59,368	99	25,133	27	25,965
Cucurbita(カボチャ属 加工)	ニューカレドニア	×			1	1		
Cucurbita(カボチャ属)	イスラエル	×			1	324		
	イタリア	×			1	2		
	オーストラリア	×	1	36,600	5	59	3	24,603
	オーストリア	×					1	1
	グアテマラ	×	3	16,612	1	11		
	スペイン	×	24	2,380	9	790	1	20
	ドイツ	×					1	1
	ニュージーランド	×	170	14,373,720	159	9,538,915	155	11,328,213
	フランス	×	1	3	2	15	3	79
	ポルトガル	×	5	650	5	640	1	70
	メキシコ	×	353	14,906,781	421	13,383,568	258	12,027,572
	ロシア	×	1	22				
	韓国	×	22	39,927	29	24,311	55	46,590
Diospyros kaki(カキ 加工)	南アフリカ	○	13	596	18	2,540		
	米国	×	156	76,487	130	66,688	57	39,005
Cydonia oblonga(マルメロ)	アラブ首長国連邦	×			1	3		
	ミャンマー	○			1	2		
	香港	○			1	1		
Diospyros kaki(カキ)	韓国	×	37	2,738	22	29	8	23
	米国	×					2	2
Diospyros kaki(カキ)	アゼルバイジヤン	×	1	10				
	アラブ首長国連邦	×			1	1		
	ウズベキスタン	×			4	5	1	1
	カナダ	×	1	1				
	ニュージーランド	×	15	7,559	12	11,554	19	14,360
	フィンランド	×			1	1		
	ベルarus	×	1	1				
	ポーランド	×					2	2

	リトニア	×			1	2		
	英國	×	1	1	1	1	1	1
	韓国	×	431	6,301	295	2,258	74	6,698
	米国	×	9	6,930	8	13,117	5	19,599
Diospyros(カキ属)	韓国	×			1	1		
	米国	×					1	5
Ehretia dicksonii(マルバチ シャノキ)	フィリピン	○	1	1				
Elaeagnus angustifolia(ヤナ ギバグミ(ホソバグ ミ))	ベトナム	○	2	2				
Elaeagnus(グミ 属)	タイ	○	3	3	2	2		
	ベトナム	○	35	44	14	64	1	1
	ミャンマー	○	1	1				
	韓国	×	1	1				
Elaeocarpus(ホ ルトノキ属)	スリランカ	○	4	4	5	5	2	4
	タイ	○	1	1	1	2		
	バンコクラテシ ュ	○	1	1	1	1		
	香港	○					1	1
	中国	○	1	1				
Eriobotrya japonica(ビワ)	韓国	×	1	1	1	1		
Eugenia javanica(レンブ)	韓国	×	1	1	2	2		
Feijoa sellowiana(フェイ ジョア)	ニュージーラン ド	×	43	85	16	91	1	1
	台湾	○					1	3
	米国	×	1	45	2	90	4	74
Ficus carica(仔 ジク)	イラク	×			1	1		
	ウズベキスタン	×			1	3		
	カナダ	×					1	1
	英國	×					3	3
	韓国	×	15	28	15	23		
	米国	×	6	3,532	12	4,185	7	2,444
Ficus glomerata(タバン)	ベトナム	○	76	105	9	20	1	2
Ficus pumila(オ オイタビ)	中国	○	1	1				

Flacourzia indica(テンジクイヌ カンコ)	スリランカ	○			1	1		
Fortunella japonica(マルキン カン)	韓国	×	1	100				
Fortunella(キンカ ン属)	英国	×					1	1
	韓国	×	30	32	23	25	4	8
	日本	×	1	1				
	米国	×	2	4	2	6	2	21
Fragaria X ananassa(オラン ダイコ加工)	カナダ	×	3	3	1	1		
	メキシコ	×					1	1
	英国	×			1	1	2	2
	韓国	×			10	10	4	4
	米国	×	29	30	4	4	2	2
Fragaria X ananassa(オラン ダイコ)	アラブ首長 国連邦	×			2	2	2	2
	ウズベキスタン	×	1	3				
	エストニア	×	1	1				
	オランダ	×	317	172,434	571	327,547	476	256,277
	カザフスタン	×	1	1				
	カナダ	×	33	35	8	8	2	2
	スロバキア	×					1	1
	チエコ	×			1	1		
	チリ	×			1	6,000		
	ニュージーラン ド	×	3	17	2	10	5	325
	ノルウェー	×			1	1		
	フィンランド	×	3	5			1	1
	ポーランド	×					1	1
	メキシコ	×	96	62,550	133	89,041	75	31,217
	モンゴル	×	1	1				
	英國	×	6	712	29	12,459	63	28,432
	韓国	×	706	7,067	870	3,888	211	848
	日本	×	1	3				
	米国	×	2,561	3,050,266	2,705	2,780,500	2,651	3,009,164
Garcinia mangostana(マン ゴスチン)	タイ	○	74	57,473	133	109,060	87	78,081
	メキシコ	×					3	20
	韓国	×	1	1	2	2	1	1
Gnetum gnemon(グネツム 加工)	インドネシア	○					1	1

Gnetum gnemon(グネツム)	インドネシア	○	4	7			2	2
	シンガポール	○	1	1				
	ベトナム	○	1	2	1	1	1	1
	香港	○			1	1		
	中国	○			1	1		
Hylocereus undatus * costaricensis(ヒロセレウス・ウンダーツス*コスタリケンシス雜種)	ベトナム	○	185	291,440	162	308,262	230	691,521
Hylocereus undatus(ドラゴンフルーツ. レッドピタヤ加工)	アラブ首長国連邦	×			1	1		
	韓国	×	1	1	1	1		
	米国	×			1	1		
Hylocereus undatus(ドラゴンフルーツ. レッドピタヤ)	クック諸島	×	1	10				
	ベトナム	○	211	1,022,723	201	941,728	249	930,357
	メキシコ	×					1	14
	韓国	×	1	1	5	5		
	米国	×	1	1			1	2
Lagenaria leucantha(ユガオ)	フィジー	×	4	298	7	602	2	269
	メキシコ	×	7	151	15	339	10	226
	モロッコ	×			1	2		
	米国	×	12	208	17	359		
Litchi chinensis(レイシ(ライチ)加工)	スウェーデン	×			1	1		
Litchi chinensis(レイシ(ライチ))	ニュージーランド	×	1	1				
	ベトナム	○					27	34,168
	メキシコ	×	17	20,995	7	5,965	3	5,026
	韓国	×	1	1	1	1		
	台湾	○	103	156,139	72	100,753	105	177,118
	中国	○	24	123,436	19	101,944	25	232,812
	米国	×	1	2	1	1		
Luffa acutangula(トカドヘチマ)	カナダ	×	1	2				
	フィジー	×	5	253	6	543	2	180
	米国	×	1	1				
Luffa cylindrica(ヘチマ)	チエコ	×			1	3		
	チュニジア	×					1	2
	フィンランド	×	1	1				
	韓国	×	4	6	2	16		
Luffa(ヘチマ属)	フィジー	×	1	40	1	80		

	韓国	×	1	1				
Lycopersicon esculentum var. cerasiforme(チエリートマト 加工)	韓国	×	1	1	2	2		
Lycopersicon esculentum var. cerasiforme(チエリートマト)	オランダ	×	251	605,887	245	682,750	251	628,653
	カナダ	×	169	405,458	179	393,082	75	426,227
	ニュージーランド	×	30	47,514	50	30,195	25	20,231
	メキシコ	×	170	669,272	189	720,708	199	639,118
	韓国	×	1,543	1,719,033	1,218	1,685,258	679	1,161,232
	米国	×	178	155,279	123	135,656	184	319,339
Lycopersicon esculentum(トマト加工)	韓国	×	110	110	44	44	11	11
Lycopersicon esculentum(トマト)	オランダ	×	1	22				
	カナダ	×	238	561,993	240	461,573	67	215,551
	ニュージーランド	×	222	1,041,557	242	1,275,846	185	1,308,251
	メキシコ	×	120	311,163	85	214,192	115	342,744
	モンゴル	×	1	1	14	15	1	1
	韓国	×	1,551	3,119,259	1,663	3,363,412	971	2,974,214
	日本	×	1	1				
	米国	×	446	630,819	205	487,234	318	774,977
Malus pumila var. domestica(りんご加工)	アラブ首長国連邦	×			1	1		
	カタール	×			1	1		
	モンゴル	×			1	1		
	韓国	×	58	58	44	45	19	20
Malus pumila var. domestica(りんご)	アラブ首長国連邦	×	16	18	24	24	43	48
	カタール	×	5	5	3	3	15	16
	ニュージーランド	×	159	3,344,107	228	4,530,840	318	7,085,760
	バーレーン	×			1	1		
	フィジー	×			2	2		
	モルディブ	×					1	1
	モンゴル	×	17	17	106	111	12	12
	韓国	×	2,029	2,432	1,151	1,343	165	248
	日本	×					1	1
	米国	×	26	383,702	16	188,099	13	198,133
Malus pumila(セイヨウリンゴ)	ニュージーランド	×			2	10,565		

	韓国	×	25	122	30	139	16	67
	日本	×					1	15
Malus(リンゴ属)	ニュージーランド	×	7	100,402	6	127,008	8	166,977
	韓国	×	29	30	3	3		
	米国	×	10	179,389	8	83,759		
Mangifera indica(マンゴウ(マンゴー)加工)	カナダ	×	4	4	1	1		
	英国	×	2	2	2	2	1	1
	韓国	×	3	3	1	1		
	米国	×	14	14	7	7	1	1
Mangifera indica(マンゴウ(マンゴー))	アラブ首長国連邦	×	4	12	1	2	2	2
	インド	○	49	56,547	55	51,480	15	29,420
	ウクライナ	×	1	1				
	オーストラリア	×	10	31,275	8	13,719	8	16,514
	カザフスタン	×	1	1				
	カタール	×					3	3
	カナダ	×	6	6	1	1	4	4
	クック諸島	×			1	4		
	コロンビア	×			3	140		
	タイ	○	2,582	2,005,902	2,612	2,023,853	1,020	1,283,522
	チエコ	×			1	1		
	ニュージーランド	×	2	4	3	3		
	パキスタン	○	60	90,332	64	116,467	30	211,818
	フィジー	×	14	219	3	168	2	143
	フィリピン	○	161	345,974	165	255,374	9	5,706
	フィンランド	×	1	1				
	ブラジル	×	120	255,935	92	206,012	75	122,526
	ベトナム	○	9	3,995	26	12,621	90	169,032
	ペルー	×	136	712,793	161	693,281	168	697,827
	メキシコ	×	573	3,449,210	565	3,346,465	525	3,509,420
	モンゴル	×			1	1		
	英國	×	1	1	1	1	1	1
	韓国	×	15	116	36	365	3	4
	台湾	○	278	624,588	341	657,449	300	688,580
	米国	×	44	8,732	25	6,340	23	16,084
Mangifera(マンゴウ属)	韓国	×	3	3	1	1		
Momordica charantia(ニガウリ(ツルレイシ))	アラブ首長国連邦	×	1	1				
	フィジー	×	1	21	1	335		
	メキシコ	×	7	344				

	韓国	×	1	1	1	1		
	米国	×	2	2				
Musa acuminata(ミバシヨウ(アキナータ))	エクアドル	×					1	90
	カンボジア	○					20	140,400
Musa balbisiana(リュウキュウイトバショウ)	メキシコ	×					1	19
Musa nana(ミバショウ(三尺バナナ))	インド	○	1	10				
Musa paradisiaca var. sapientum(バナナ 加工)	アラブ首長国連邦	×					1	1
	フィンランド	×		4	4			
	英国	×					1	1
	韓国	×	6	6	4	4	3	3
	米国	×			1	1		
Musa paradisiaca var. sapientum(バナナ)	アイルランド	×	1	1	1	1		
	アラブ首長国連邦	×	8	9	20	20	35	36
	インド	○	12	1,299	8	48	2	2
	インドネシア	○	67	925,971	78	1,120,379	56	787,655
	ウガンダ	○	15	264	14	210	5	310
	ウクライナ	×			1	1		
	ウズベキスタン	×			1	1		
	エクアドル	×	453	16,330,723	483	18,826,385	577	21,701,771
	エストニア	×					1	1
	エチオピア	○	4	11				
	オマーン	○					1	1
	ガーナ	○	9	44	7	28	9	27
	カザフスタン	×	1	1				
	カタール	×	1	2	1	1	3	3
	カナダ	×	252	253	83	88	32	32
	カボン	○			1	2		
	カメリーン	○	4	9	1	1		
	カンボジア	○	12	20	8	29	2	2
	キューバ	×	2	5				
	グアテマラ	×			7	272,946		
	グアム	○			1	1		
	クウェート	×	1	1				
	ケニア	○	3	11				
	コスタリカ	×					12	240,240

シンガポール	○	1	1			1	2
スウェーデン	×	2	2	7	7		
スペイン	×	1	1	1	1		
スリランカ	○	12	33	12	15	11	31
スロバキア	×	1	1				
セネガル	○	1	30				
タイ	○	264	1,635,517	220	1,605,267	168	1,759,057
タンザニア	○			1	4	1	5
チエコ	×			1	1		
デンマーク	×	1	1	6	6	2	2
ドイツ	×			1	1		
トーゴ	○			1	2		
ドミニカ共和国	×	2	3	2	12		
ナイジェリア	○	12	48	10	48	3	10
ニューカレドニア	×					1	1
ニュージーランド	×	25	34	9	9	13	13
ネパール	○			1	1		
ノルウェー	×			3	3	1	1
ハワイ諸島	○	14	26	5	11		
バングラデシ	○	1	2	6	7	3	3
フィジー	×					1	1
フィリピン	○	169	2,649,453	150	3,055,667	97	2,927,616
フィンランド	×	17	17	26	26	27	27
ブラジル	×	2	7				
ベトナム	○	273	2,253,296	183	2,282,495	187	2,820,792
ペラルーシ	×			1	1		
ペルー	×	44	797,519	33	613,475	31	612,670
ベルギー	×			1	5	1	2
ポーランド	×	3	3	5	5	4	6
ボリビア	×					1	5
マレーシア	○	1	3				
ミクロネシア連邦	×	1	10	1	15		
ミャンマー	○			1	1		
メキシコ	×	488	10,472,717	923	19,036,015	1,311	27,005,681
モンゴル	×	3	3	25	25	3	3
ラオス	○	1	1				
リトアニア	×			1	1		

	ルーマニア	×			1	1		
	英國	×	32	32	50	52	29	29
	韓国	×	2,118	2,184	1,132	1,202	139	141
	香港	○	1	4				
	台灣	○	119	943,179	218	1,445,029	179	1,772,721
	中国	○	2	2	10	17		
	米国	×	1,653	1,666	343	375	163	165
Musa paradisiaca(料理用バナナ)	ウガンダ	○					1	26
	エクアドル	×	21	157,268	12	192,350	12	222,145
	エチオピア	○			1	4		
	ガーナ	○	2	153	1	1		
	カメルーン	○	1	1				
	ナイジェリア	○			2	7	1	4
	フィリピン	○	1	2	2	17,536	1	12
	ベトナム	○	4	330	16	663	1	13
	メキシコ	×			3	101	5	1,294
	台灣	○					1	60
Musa(バショウ属(バナナ)加工)	韓国	×					1	1
Musa(バショウ属(バナナ))	インド	○	103	2,270	96	2,192	39	1,471
	インドネシア	○					4	277
	ウガンダ	○					19	4,853
	エクアドル	×	4	43			1	91
	ガーナ	○	1	3	2	6		
	カメルーン	○			1	12	2	16
	カンボジア	○	2	20	5	260		
	コスタリカ	×	3	873			1	20
	スリランカ	○	1	90	1	1		
	タイ	○	24	222,921	16	48,849	3	37
	フィリピン	○	34	303	102	3,019	7	7,933
	ブラジル	×			1	64		
	ベトナム	○	15	891	25	6,400	18	818
	ペルー	×	16	278,640			1	19
	メキシコ	×	13	20,835	16	1,100	13	733
	ロシア	×			1	1		
Musa(バナナ(カルダバ))	韓国	×	380	385	99	100	14	14
	台湾	○	7	344	18	630	7	2,712
	米国	×	2	3	1	1	2	5
	フィリピン	○	166	64,558	169	69,295	149	30,391
Musa(バナナ(キャベンティッシュ))	韓国	×			1	1		
	アラブ首長国連邦	×					1	1
	インドネシア	○	89	1,420,848	106	1,634,230	99	1,528,943

	エクアドル	×	2,383	94,664,640	2,682	100,803,689	3,331	116,760,556
	オーストラリア	×	8	94,731	8	69,966	2	19,682
	カンボジア	○			3	46,592	23	553,239
	グアテマラ	×	168	7,777,031	210	12,385,781	258	21,217,348
	コスタリカ	×	69	1,329,897	135	3,488,424	155	5,668,823
	コロンビア	×	155	2,468,661	205	3,273,634	200	3,219,840
	スリランカ	○			1	2		
	タイ	○	7	78,915	36	155,961	47	223,664
	フィリピン	○	7,733	858,835,283	5,905	831,709,216	6,107	797,941,095
	ベトナム	○	1	7,020	1	4,212	53	811,208
	ペルー	×	249	4,850,235	264	5,052,309	261	4,858,655
	メキシコ	×	833	17,453,865	1,707	35,389,744	2,629	53,678,706
	韓国	×	110	113	89	91	3	3
	台湾	○	87	809,774	169	1,409,643	166	1,548,088
Musa(バナナ(セニヨ リータ))	フィリピン	○	634	1,712,122	570	1,506,427	626	1,751,531
	韓国	×	1	1	3	3		
Musa(バナナ(そ の他))	ウガンダ	○					2	490
	タイ	○	20	130,608	27	184,896	30	158,496
	フィリピン	○	364	2,111,597	298	2,129,986	516	2,265,522
	ベトナム	○			9	206,531	34	735,902
	メキシコ	×			1	54		
Musa(バナナ(モラ ード))	フィリピン	○	331	26,024	253	35,941	303	39,472
	台湾	○			1	1		
Musa(バナナ(カタ ン))	フィリピン	○	7	90	8	392	41	3,175
Nephelium lappaceum(ラン ブーツ)	タンザニア	○			1	11		
	ホンジュラス	×	1	14	6	2,837	5	3,110
	メキシコ	×	8	177	11	1,034	21	28,121
	韓国	×			1	1		
	米国	×	1	4				
Nephelium(ネフェ リューム属)	カンボジア	○	2	2				
	タイ	○	2	2				
Olea europaea(オリー ブ)	アラブ首長 国連邦	×					1	2
	韓国	×			2	2		
	米国	×	2	2				
Passiflora edulis(クダモノトケイ (パッションフルーツ))	カナダ	×	2	2				
	ドミニカ共和 国	×					1	3
	ニュージーラン ド	×	4	103	3	128		
	フィジー	×	4	4				
	モルディブ	×			1	1		

	韓国	×	1	2	1	5	1	1
	米国	×	7	800	8	791	8	708
Persea americana(アボカド 加工)	カナダ	×			2	2		
	メキシコ	×					1	1
	英国	×	2	2	1	1	1	1
	韓国	×	3	3	1	1		
	米国	×	3	3	3	3	1	1
Persea americana(アボカド)	アラブ首長国連邦	×	3	3	3	3	9	12
	オーストラリア	×	2	1,081	14	36,885	3	5,572
	カタール	×					4	4
	カナダ	×	60	60	20	23	8	9
	クック諸島	×			1	1		
	コロンビア	×			5	17,634	15	209,043
	チリ	×	7	98,673	33	593,266		
	デンマーク	×			1	1		
	ドミニカ共和国	×	4	12	5	10	4	173
	ニュージーランド	×	48	504,360	41	535,867	5	5
	ノルウェー	×			1	1		
	フィジー	×	1	1	4	309		
	フィンランド	×	1	1			3	3
	パエルトリコ	×					1	34
	ペルー	×	307	5,165,125	253	4,502,162	463	8,378,323
	ポーランド	×	1	1				
	メキシコ	×	3,490	65,465,814	3,751	70,895,562	3,653	69,230,209
	モンゴル	×			1	1		
Phoenix dactylifera(ナツメヤシ)	英國	×	7	7	4	4	6	6
	韓国	×	16	16	10	12	2	2
	日本	×			1	1		
	米国	×	658	2,906,739	164	842,518	208	2,478,646
	アラブ首長国連邦	×	2	2	1	1	3	9
Pithecellobium dulce(キンキヅュ)	メキシコ	×					1	33
	英國	×					1	1
Poncirus trifoliata(カラタチ)	米国	×	1	1				
	タイ	○	4	4	6	7	2	2
	フィリピン	○	1	1				
	韓国	×			2	11		

Prunus americana(アメリカスモモ)	韓国	×	5	8	1	1		
Prunus armeniaca var. ansu(アンズ)	アラブ首長国連邦	×	1	1			1	1
	韓国	×	10	19	7	11		
Prunus armeniaca(ホンアンズ)	韓国	×			1	2		
Prunus avium(サクランボ(カンカオウトウ)加工)	韓国	×			1	1		
	台湾	○			1	1		
Prunus avium(サクランボ(カンカオウトウ))	アラブ首長国連邦	×			2	2	1	1
	インドネシア	○	1	1	2	2		
	カタール	×	1	1				
	カナダ	×	1	1,170	27	35,826	54	96,427
	グアム	○			2	3		
	シンガポール	○			2	2		
	タイ	○	6	6	10	11	3	3
	タスマニア	×	25	30,009	17	19,207	35	46,005
	チリ	×	33	35,409	41	51,453	70	125,580
	ニュージーランド	×	22	25,822	49	44,818	54	63,155
	ネパール	○			2	3		
	フィリピン	○	6	7	4	4	1	1
	ベトナム	○	5	8	4	4	1	1
	マレーシア	○	1	1	1	1		
	モンゴル	×	1	1	1	1		
	韓国	×	128	131	63	69	4	5
	香港	○	23	23	50	50	15	16
	台湾	○	20	20	46	48	14	14
	日本	×	1	2				
	米国	×	2,268	3,185,916	2,249	3,962,079	2,079	3,940,807
Prunus cerasifera(ミロバランスマモ)	タイ	○	1	1				
	ベニシコ	×					2	28
Prunus domestica(セイヨウスモモ)	アラブ首長国連邦	×	1	1	1	1	2	2
	韓国	×	99	120	59	135	5	427
Prunus mume(ウメ)	ベトナム	○	1	1				
	韓国	×	6	72	9	167		

	中国	○	8	15	25	32	1	1
Prunus persica var. nucipersica(ネクタリン)	アラブ首長国連邦	×			1	1	4	4
	韓国	×	76	382	77	673	9	1,018
	日本	×	1	1				
	米国	×	81	286,505	44	192,617	56	280,241
Prunus persica(モモ 加工)	アラブ首長国連邦	×			1	1		
	韓国	×	7	7	1	1		
Prunus persica(モモ)	アラブ首長国連邦	×	2	2	2	2	3	3
	韓国	×	234	752	233	1,520	8	33
	日本	×	1	1				
Prunus salicina(ニホンモモ 加工)	韓国	×			1	1		
Prunus salicina(ニホンモモ)	アラブ首長国連邦	×			4	4	3	3
	カタール	×			1	1		
	バーレーン	×			1	1		
	モンゴル	×			1	1		
	韓国	×	162	230	157	551	1	1
Prunus(サクラ属)	韓国	×	7	7	2	4		
Psidium guajava(バンジロウ(ゲアハ))	アラブ首長国連邦	×					2	2
	フィジー	×	2	4	4	330	2	115
	韓国	×	3	3				
	米国	×	2	3	1	1	1	128
Psidium(バンジロウ属)	カタール	×					1	1
Punica granatum(ザクロ 加工)	アラブ首長国連邦	×					1	3
	米国	×	1	1				
Punica granatum(ザクロ)	アゼルバイジャン	×	2	44	4	11	1	3
	アフガニスタン	×	1	5	4	35	5	33
	アラブ首長国連邦	×	4	8			3	3
	イラク	×			1	2		
	ウクライナ	×	1	1				
	ウズベキスタン	×	5	502	14	1,016	4	469
	オマーン	○	2	303	2	388	1	515

	カザフスタン	×					1	1
	カーテル	×	1	1	1	2	4	4
	カナダ	×	3	3	1	2		
	キルギス	×	1	2	1	1	1	1
	クウェート	×	1	1				
	チリ	×	7	13,249	7	5,510	5	11,475
	デンマーク	×			1	1		
	フィンランド	×	1	1	2	2		
	モンゴル	×			1	1	1	1
	英國	×	3	3	2	3		
	韓国	×	13	22	18	23	5	9
	米国	×	62	367,404	46	343,609	58	480,226
Pyrus communis var. sativa(セイヨウナシ)	アラブ首長 国連邦	×					3	3
	モンゴル	×			3	4	1	1
	韓国	×	4	4	7	7		
Pyrus serotina var. culta(ニホンナ シ 加工)	韓国	×	6	6				
Pyrus serotina var. culta(ニホンナ シ)	韓国	×	73	145	27	36	3	4
Pyrus(ナシ属 加 工)	韓国	×	4	4	6	6	1	1
Pyrus(ナシ属)	アラブ首長 国連邦	×	1	1	4	4	1	1
	カーテル	×	3	3			2	2
	モルディブ	×					1	1
	モンゴル	×					1	1
	韓国	×	163	303	80	141	19	44
Rhodomyrtus tomentosa(テンニ ンカ)	ベトナム	○			1	3		
Salacca edulis(サラカヤシ)	エクアドル	×			1	23		
Sauvagesia androgynus(アマ メシバ)	ベトナム	○	1	12				
Sclerocarya birrea(スクレロカリ ア・ビレア)	セネガル	○			1	1		

Solanum melongena(ナス加工)	韓国	×	2	2	1	1		
Solanum melongena(ナス)	オランダ	×	9	7,188				
	ニュージーランド	×			1	5		
	フィジー	×	2	4	2	70	1	20
	韓国	×	79	51,021	123	113,277	121	100,435
Solanum(ナス属)	韓国	×	3	3				
Theobroma cacao(カカオ加工)	バングラデシュ	○			1	1		
Theobroma cacao(カカオ)	インドネシア	○	8	10	3	78	3	45
	エクアドル	×	1	5	5	587	3	44
	ガーナ	○	4	4	2	27	1	4
	コートジボワール	○			1	2		
	コロンビア	×			1	2		
	シンガポール	○			2	4		
	スリランカ	○	9	90	4	58		
	タイ	○	8	78	6	88		
	ドミニカ共和国	×	1	10				
	パプアニューギニア	○	5	10				
	ハワイ諸島	○			2	2		
	フィリピン	○	1	1	1	1	1	2
	エルトリコ	×	5	23	9	98	5	98
	フランス	×	1	1			1	1
	ベトナム	○	24	249	21	274	6	129
	ベネズエラ	×	1	1				
	ペルー	×	15	113	11	105	5	44
	マダガスカル	○	2	4	3	9		
	マレーシア	○			1	4		
	メキシコ	×	17	39			1	100
	韓国	×					1	1
	台湾	○	2	6	22	73		
	中国	○	1	1				
	米国	×	2	2				
Vitis labrusca(アメリカブドウ)	ニュージーランド	×			1	30	5	885
	韓国	×	4	4	1	2		

	米国 アラスカ	×	1	1				
Vitis vinifera(ヨーロッパブドウ)	オーストラリア	×	7	102,492	5	84,780	22	358,152
	チリ	×	49	825,372	48	839,995	142	3,074,147
	ニュージーランド	×					1	2
	メキシコ	×	24	336,107	40	443,162	73	1,095,347
	韓国	×	14	35	18	44	15	5,247
	台湾	○			1	240		
	米国	×	181	1,829,470	223	2,562,620	602	7,495,227
Vitis(ブドウ属 加工)	英国	×					1	1
	韓国	×	3	3	5	5		
	米国	×	7	7	2	2	1	1
Vitis(ブドウ属)	アフガニスタン	×					1	12
	アラブ首長国連邦	×			4	4	6	6
	ウクライナ	×	1	1				
	ウズベキスタン	×	11	39	7	35	1	1
	エストニア	×	1	1				
	オーストラリア	×	630	10,794,970	801	13,460,138	679	11,232,087
	カザフスタン	×	1	1	1	1		
	カタール	×	1	1	1	1		
	カナダ	×	39	55	13	13	14	17
	スウェーデン	×	2	2	1	1		
	スロバキア	×					1	1
	チリ	×	349	8,352,661	453	12,604,982	397	9,243,661
	デンマーク	×	2	2				
	ニュージーランド	×	9	941	4	358		
	フィンランド	×	3	3	4	4	3	3
	ホーランド	×			1	1		
	メキシコ	×	76	932,351	176	2,389,874	115	1,668,671
	モルドバ	×					1	15
	モンゴル	×	1	1	2	2		
	英國	×	15	15	10	10	7	7
	韓国	×	594	2,511	634	5,135	56	243
	台湾	○	1	160				
	日本	×			1	7		
	米国	×	1,760	14,086,368	1,218	14,433,680	853	10,299,878
Ziziphus jujuba var. inermis(ナツメ)	韓国	×	84	244	72	221	5	6
	米国	×	1	2	2	3		

Ziziphus jujuba(サネブトナツ メ)	韓国	×	1	2	8	2,452	6	5,720
	米国	×					4	7,485
Ziziphus mauritiana(イント ナツメ)	韓国	×	3	3				
	台湾	○	11	2,294	10	6,816	22	15,235
Ziziphus(ナツメ 属)	アフガニスタン	×			1	1		
	韓国	×	20	823	12	17		
	米国	×	1	1				

諸外国における輸入検疫措置の詳細

輸入国	検疫措置	対象品目 (生果実)	対象病害虫	処理基準	根拠文献
アメリカ合衆国	低温処理	南アフリカ産アンズ、ブドウ、ネクタリン、モモ、スマモ、グレープフルーツ、レモン等 12 種	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera invadens</i> ・ <i>Ceratitis capitata</i> ・ <i>C. quinaria</i> ・ <i>C. rosa</i> ・ <i>Thaumatotibia leucotreta</i> 	果実中心温度-0.55°C以下で 22 日間	USDA, 2018a; USDA, 2018b
		・台湾産レイシ、リュウガン及びゴレンシ ・中華人民共和国産レイシ、リュウガン	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> ・ <i>Conopomorpha sinensis</i> 	以下のいずれかの基準で処理。 ・ 果実中心温度 0.99°C以下で 17 日間 ・ 果実中心温度 1.38°C以下で 20 日間	USDA, 2018a; USDA, 2018b
		台湾産ゴレンシ	<i>Bactrocera dorsalis</i>	以下のいずれかの基準で処理。 ・ 果実中心温度 0.99°C以下で 15 日間 ・ 果実中心温度 1.38°C以下で 18 日間	USDA, 2018a; USDA, 2018b
	熱処理（蒸熱処理）	台湾産マンゴウ	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> 	果実中心温度 47.5°C以上で 30 分間	USDA, 2018a; USDA, 2018b
		ハワイ産パインアップル及び <i>Vasconcellea pubescens</i>	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> ・ <i>Ceratitis capitata</i> 	果実中心温度 44.4°C以上で 8 時間 45 分間	USDA, 2018b; USDA, 2017
		ハワイ産パパイヤ	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> ・ <i>Ceratitis capitata</i> 	以下のいずれかの基準で処理。 ・ 果実中心温度 44.4°C以上で 8 時間 45 分間 ・ 果実中心温度 47.2°Cまで 4 時間で上昇	USDA, 2018b; USDA, 2017
		ハワイ産レイシ、リュウガン	<i>Bactrocera dorsalis</i>	果実中心温度 47.2°Cまで 1 時間で上	USDA, 2018b;

	ランブータン及びランブータン	・ <i>Ceratitis capitata</i>	上げ、その温度で 20 分間	USDA, 2017
熱処理（温湯浸漬）	ハワイ産レイシ及びリュウガン	・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>Ceratitis capitata</i>	温湯温度 49°C以上で 20 分間	USDA, 2018b; USDA, 2017
熱処理（強制通風処理）	ハワイ産パパイヤ及びカンキツ属	・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> ・ <i>Ceratitis capitata</i>	果実中心温度 47.2°Cまで 4 時間で上げ、その温度で 5 分間	USDA, 2018b; USDA, 2017
	ハワイ産ランブータン	・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>Ceratitis capitata</i>	果実中心温度 47.2°Cまで 4 時間で上げ、その温度で 20 分間	USDA, 2018b; USDA, 2017
臭化メチルくん蒸処理	・ フィリピン産アボカド ・ ハワイ産アボカド	・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> ・ <i>Ceratitis capitata</i>	32 g/m ³ の臭化メチルを使用し、21.2°C以上で 4 時間	USDA, 2018a; USDA, 2018b; USDA, 2017
臭化メチルくん蒸処理+低温処理	ハワイ産アボカド	・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> ・ <i>B. tryoni</i> ・ <i>Ceratitis capitata</i> ・ <i>Brevipalpus chilensis</i>	以下のいずれかの基準で処理。 ・ 32 g/m ³ の臭化メチルを使用し、21.2°C以上で 2 時間 + 0.56~2.77°Cで 4 日間又は 3.33~8.33°Cで 11 日間 ・ 32 g/m ³ の臭化メチルを使用し、21.2°C以上で 2.5 時間 + 1.11~4.44°Cで 4 日間、5.0~8.33°Cで 6 日間又は 8.88~13.33°Cで 10 日間 ・ 32 g/m ³ の臭化メチルを使用し、21.2°C以上で 3 時間 + 6.11~8.33°Cで 3 日間又は 8.88~13.33°Cで 6 日間	USDA, 2018b; USDA, 2017
放射線照射処理	ハワイ産メロン、トマト等 18 種及びトウガラシ属、カボチャ属等 4 属	ミバエ科の全ミバエ	150Gy 以上 (1,000Gy を超過しない)	USDA, 2018b; USDA, 2017
	ハワイ産マンゴウ	・ ミバエ科の全ミバエ ・ <i>Sternochetus mangiferae</i>	300Gy 以上 (1,000Gy を超過しない)	USDA, 2018b; USDA, 2017

	<ul style="list-style-type: none"> ・タイ産マンゴウ、マンゴスチン、レイシ等7種 ・ベトナム産マンゴウ、リュウガン、スイショウガキ等6種 ・インド産マンゴウ及びザクロ ・パキستان産マンゴウ ・南アフリカ産レイシ、ブドウ及びカキ ・ハワイ産マンゴスチン、ピタヤ等10種及びワサビノキ属 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミバエ科の全ミバエ ・チョウ目の成虫・蛹を除く害虫 	400Gy 以上 (1,000Gy を超過しない)	USDA, 2018a; USDA, 2018b; USDA, 2017	
複合措置	<ul style="list-style-type: none"> ・中華人民共和国産オレンジ 	<ul style="list-style-type: none"> ・<i>Bactrocera dorsalis</i> ・<i>B. cucurbitae</i> ・<i>B. correcta</i> ・<i>B. minax</i> ・<i>B. occipitalis</i> ・<i>B. pedestris</i> ・<i>B. tau</i> ・<i>B. tsuneonis</i> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<i>B. minax</i> 及び <i>B. tsuneonis</i> に対する措置：Pest Free Places of Production (PFPP) で生産。 ・<i>B. correcta</i>、<i>B. cucurbitae</i>、<i>B. dorsalis</i>、<i>B. occipitalis</i>、<i>B. pedestris</i> 及び <i>B. tau</i> については、これらミバエの PFPP、又は生産場所がこれらミバエの低密度発生である場合は、追加で植物検疫上の安全措置としての輸送中の低温処理 (T107-c : <i>Anastrepha ludens</i> 以外の <i>Anastrepha</i> 属種に対する低温処理基準)。 	USDA, 2018a; USDA, 2018b	
オーストラリア	病害虫無発生地域	中華人民共和国産ブドウ (新疆ウイグル自治区を除く。)、リンゴ、ナシ、モモ、	<i>Bactrocera dorsalis</i>	北緯 33 度以北	BICON, 2018

	ネクタリン、スマモ及びアンズ			
低温処理	中華人民共和国産ブドウ (新疆ウイグル自治区を除く。)	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>Drosophila suzukii</i> 	<p>以下のいずれかの基準で処理。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 果実中心温度 0°C以下で 10 日間 ・ 果実中心温度 0.56°C以下で 11 日間 ・ 果実中心温度 1.11°C以下で 12 日間 ・ 果実中心温度 1.67°C以下で 14 日間 	BICON, 2018
	中華人民共和国産リンゴ、ナシ、モモ、ネクタリン、スマモ及びアンズ	<i>Bactrocera dorsalis</i>	果実中心温度 3°C以下で 18 日間	BICON, 2018
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中華人民共和国産レイシ ・ 台湾産レイシ ・ タイ産レイシ 	ミバエ類 (fruit fly)	<p>以下のいずれかの基準で処理。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 果実中心温度 0.99°C以下で 17 日間 ・ 果実中心温度 1.38°C以下で 20 日間 	BICON, 2018
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中華人民共和国産リュウガン ・ タイ産リュウガン 	ミバエ類 (fruit fly)	<p>以下のいずれかの基準で処理。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防除を実施している園地の場合：果実中心温度 0.99°C以下で 15 日間又は果実中心温度 1.38°C以下で 18 日間 ・ 防除を実施していない園地の場合：果実中心温度 0.99°C以下で 17 日間又は果実中心温度 1.38°C以下で 20 日間 	BICON, 2018
熱処理 (蒸熱処理)	ベトナム産ヒロセレウス属	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. correcta</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> 	果実中心温度 46.5°C以上で 40 分間 (庫内湿度 90%以上)	BICON, 2018
	中華人民共和国産リュウガン及びレイシ	ミバエ類 (fruit fly)	<p>以下のいずれかの基準で処理。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 果実中心温度 47°C以上で 15 分間 ・ 果実中心温度 46°C以上で 20 分間 	BICON, 2018

	台湾産マンゴウ	ミバエ類 (fruit fly)	果実中心温度 46.5°C以上で 30 分間	BICON, 2018
	インド産マンゴウ	ミバエ類 (fruit fly)	以下のいずれかの基準で処理。 ・ 果実中心温度 46.5°C以上で 30 分間 ・ 果実中心温度 47.5°C以上で 20 分間	BICON, 2018
臭化メチル くん蒸処理 +低温処理	中華人民共和国産ブドウ (新疆ウイグル自治区を除く。)	・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>Drosophila suzukii</i>	以下のいずれかの基準で処理。 ・ 32 g/m ³ の臭化メチルを使用し、果実中心温度 21°C以上で 2 時間（収容率は 50%以下）十果実中心温度 2.77°C以下で 4 日間 ・ 32 g/m ³ の臭化メチルを使用し、果実中心温度 21°C以上で 2.5 時間（収容率は 50%以下）十果実中心温度 4.44°C以下で 4 日間 ・ 32 g/m ³ の臭化メチルを使用し、果実中心温度 21°C以上で 3 時間（収容率は 50%以下）十果実中心温度 8.33°C以下で 3 日間 ・ 40 g/m ³ の臭化メチルを使用し、果実中心温度 21°C以上で 2 時間（収容率は 50%以下）十果実中心温度 2.77°C以下で 4 日間	BICON, 2018
臭化メチル くん蒸処理 +低温処理	中華人民共和国産リンゴ、 ナシ、モモ、ネクタリン、スモモ及びアンズ	<i>Bactrocera dorsalis</i>	以下のいずれかの基準で処理。 ・ 32 g/m ³ の臭化メチルを使用し、果実中心温度 21°C以上で 2 時間（収容率は 50%以下）十果実中心温度 2.77°C以下で 4 日間 ・ 32 g/m ³ の臭化メチルを使用し、果実中心温度 21°C以上で 2.5 時間	BICON, 2018

				(収容率は 50%以下) + 果実中心 温度 4.44°C以下で 4 日間 ・ 32 g /m³の臭化メチルを使用し、果 実中心温度 21°C以上で 3 時間 (収 容率は 50%以下) + 果実中心温度 8.33°C以下で 3 日間	
	SO ₂ /CO ₂ くん蒸+低温 処理	中華人民共和国産ブドウ (新疆ウイグル自治区を除 く。)	・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>Drosophila suzukii</i>	以下のいずれかの基準で処理。 ・ 果実中心温度 15.6°C以上で、 6%CO ₂ 及び 1%SO ₂ で 30 分間 (収容率は 33%以下) + 果実中心 温度 -0.5±0.5°C以下で 10 日間 ・ 果実中心温度 15.6°C以上で、 6%CO ₂ 及び 1%SO ₂ で 30 分間 (収容率は 33%以下) + 果実中心 温度 0.9±0.5°C以下で 12 日間	BICON, 2018
ニュージーラ ンド	病害虫無発 生地域	・ <i>Bactrocera dorsalis</i> 発生 国産ランブータン ・ 中華人民共和国産バナナ	<i>Bactrocera dorsalis</i>	国際基準 No.26 (Establishment of pest free areas for fruit flies (Tephritidae)) に基づき設定、管理及 び維持	MPI, 2018
	低温処理	台湾産レイシ	・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. cucurbitae</i>	果実中心温度 1.0°C以下で 13 日間	MPI, 2018
		タイ産レイシ	・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. cucurbitae</i>	以下のいずれかの基準で処理。 ・ 果実中心温度 0°C以下で 10 日間 ・ 果実中心温度 0.56°C以下で 11 日間 ・ 果実中心温度 1.11°C以下で 12 日間 ・ 果実中心温度 1.67°C以下で 14 日間	MPI, 2018
		タイ産リュウガン	・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. correcta</i>	以下のいずれかの基準で処理。 ・ 果実中心温度 0.99°C以下で 13 日間 ・ 果実中心温度 1.38°C以下で 18 日間	MPI, 2018

熱処理（蒸 熱処理）	台湾産レイシ	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> 	室温から 46.5°Cまで上げ、その温度で 20 分間	MPI, 2018
	タイ産レイシ	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> 	室温から 47°Cまで上げ、その温度で 20 分間	MPI, 2018
	タイ産リュウガン	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. correcta</i> 		
	ベトナム産マンゴウ	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. carambolae</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> ・ <i>B. correcta</i> 	以下のいずれかの基準で処理。 ・ 果実中心温度 46.5°C以上で 30 分間 ・ 果実中心温度 47°C以上で 20 分間	MPI, 2018
	インド産マンゴウ	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. caryeae</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> ・ <i>B. correcta</i> ・ <i>B. diversa</i> ・ <i>B. tau</i> ・ <i>B. zonata</i> 	果実中心温度 48°C以上で 20 分間	MPI, 2018
臭化メチル くん蒸処理	インドネシア産マンゴスチ ン	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera carambolae</i> ・ <i>B. papaya</i> 	32 g/m ³ の臭化メチルを使用し、21°C 以上で 2 時間（収容率は 50%を超 ないこと）	MPI, 2018
放射線照射 処理	タイ産レイシ	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> ・ <i>Conogethes punctiferalis</i> 	250Gy 以上	MPI, 2018
	タイ産リュウガン	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. correcta</i> ・ <i>Conogethes punctiferalis</i> 		
	ベトナム産マンゴウ	<ul style="list-style-type: none"> ・ <i>Bactrocera dorsalis</i> ・ <i>B. carambolae</i> ・ <i>B. cucurbitae</i> 	400Gy 以上	MPI, 2018

		▪ <i>B. correcta</i>			
	<i>Bactrocera dorsalis</i> 発生国 産ランブータン	▪ <i>Bactrocera dorsalis</i>	国際基準 No. 28 付属書 7 (Irradiation treatment for fruit flies of the family Tephritidae (generic)) に基づく処理	MPI, 2018	
	収穫からこ ん包までの 措置	タイ産マンゴスチン	▪ <i>Bactrocera dorsalis</i> ▪ <i>B. carambolae</i> ▪ <i>B. papaya</i>	成熟果を収穫し、こん包施設で荷口の全量を目視検査（傷害果の有無）	
台湾	臭化メチル くん蒸処理	タイ産ビンロウジュ	▪ <i>Bactrocera dorsalis</i> ▪ <i>B. correcta</i>	32 g/m ³ の臭化メチルを使用し、21°C以上で4時間	
インド	病害虫無発 生地域	タイ産ランブータン タイ産バンジロウ タイ産ナス	▪ <i>Bactrocera papaya</i> ▪ <i>Cataenococcus hispidus</i> ▪ <i>Conopomorpha cremerella</i> ▪ <i>Dama diducta</i> ▪ <i>Pseudococcus jackbeardsleyi</i> ▪ <i>Bactrocera papaya</i> ▪ <i>B. prifoliae</i> ▪ <i>Bactrocera papaya</i> ▪ <i>Pseudococcus jackbeardsleyi</i> ▪ <i>Tetranychus marianae</i> ▪ <i>Tetranychus truncatus</i>	国際基準に基づき設定、管理及び維持	PQIS, 2003
	低温処理	タイ産ポメロ及びタンジェ リン タイ産マンゴスチン	▪ <i>Bactrocera dorsalis</i> ▪ <i>B. carambolae</i> ▪ <i>Bactrocera papaya</i> ▪ <i>Citripestis sagittiferella</i> ▪ <i>Rhynchocoris Poseidon</i>	以下のいずれかの基準で処理。 ▪ 0°C以下で 13 日間 ▪ 0.55°C以下で 14 日間 ▪ 1.1°C以下で 18 日間	PQIS, 2003

		タイ産ランブータン	<ul style="list-style-type: none"> · <i>Bactrocera papaya</i> · <i>Cataenococcus hispidus</i> · <i>Conopomorpha cremerella</i> · <i>Dama diducta</i> · <i>Pseudococcus jackbeardsleyi</i> 		
		タイ産バンジロウ	<ul style="list-style-type: none"> · <i>Bactrocera papaya</i> · <i>B. prifoliae</i> 		
		タイ産レンブ	<ul style="list-style-type: none"> · <i>Bactrocera papaya</i> · <i>B. carambolae</i> · <i>B. albistrigata</i> 		
臭化メチル くん蒸処理	タイ産ポメロ及びタンジェ リン	<ul style="list-style-type: none"> · <i>Bactrocera dorsalis</i> · <i>B. carambolae</i> 	32 g/m ³ の臭化メチルを使用し、21°C 以上で2時間	PQIS, 2003	
	タイ産マンゴスチン	<ul style="list-style-type: none"> · <i>Bactrocera papaya</i> · <i>Citripestis sagittiferella</i> · <i>Rhynchosciara poseidon</i> 			
	タイ産ランブータン	<ul style="list-style-type: none"> · <i>Bactrocera papaya</i> · <i>Cataenococcus hispidus</i> · <i>Conopomorpha cremerella</i> · <i>Dama diducta</i> · <i>Pseudococcus jackbeardsleyi</i> 			
	タイ産バンジロウ	<ul style="list-style-type: none"> · <i>Bactrocera papaya</i> · <i>B. prifoliae</i> 			
	タイ産レンブ	<ul style="list-style-type: none"> · <i>Bactrocera papaya</i> · <i>B. carambolae</i> · <i>B. albistrigata</i> 			
国際基準 No. 28 Annex 32	熱処理（蒸 熱処理）	パパイヤ	<i>Bactrocera dorsalis</i>	庫内温度を室温から47°Cに3時間以 上かけて上昇させ（相対湿度80%以 下）、果実中心温度46°Cで70分間 (庫内温度47°C以上・相対湿度90%)	FAO, 2018

				以上)	
国際基準 No. 28 Annex 7	放射線照射 処理*	ミバエ科の寄主植物（生果 実及び野菜）	ミバエ科	最低 150Gy 照射	FAO, 2016
国際基準 No. 28 Annex 33	放射線照射 処理*	<i>Bactrocera dorsalis</i> の寄主 植物（生果実及び野菜）	<i>Bactrocera dorsalis</i>	最低 116Gy 照射	FAO, 2021

引用文献

- Akbar, S. A., S. U. Nabi, S. Mansoor, and K. A. Khan (2019) Morpho-molecular identification and a new host report of *Bactrocera dorsalis* (Hendel) from the Kashmir valley (India). International Journal of Tropical Insect Science: 1-11.
- Almeida RD, Cruz KR, Miranda de Sousa MD, Vilar da Costa-Neto S, Ramos de Jesus-Barros C, Lima AL, Adaime R (2016) Frugivorous flies (Diptera: Tephritidae, Lonchaeidae) associated with fruit production on Ilha de Santana, Brazilian Amazon. Florida Entomologist 99: 426-436.
- Allwood, A.J., A. Chinajariyawong, R. A. I. Drew, E. L. Hamacek, D. L. Hancock, C. Hengsawad, J. C. Jipanin, M. Jirasurat, C. Kong Krong, S. Kritsaneepaiboon, C. T. S. Leong and S. Vijaysegaran (1999). Host Plant Records for Fruit Flies (Diptera: Tephritidae) in Southeast Asia. The Raffles Bulletin of Zoology, Supplement 7: 1-92.
- APQA (2020) 식물검역 수입식물 검역정보 금지식물 (輸入禁止植物) . (online), available from <http://www.qia.go.kr/plant/imQua/plant_no_imp.jsp>, (accessed 2020-09-03).
- Badii, K. B., M. K. Billah, K. Afreh-Nuamah, and D. Obeng-Ofori. (2015) Species composition and host range of fruit-infesting flies (Diptera: Tephritidae) in northern Ghana. International Journal of Tropical Insect Science 35: 137–151.
- BAPHIQ (2008) Quarantine Requirements for Importation of Fresh Areca (Betel) Nuts from Thailand. (online), available from <<https://www.baphiq.gov.tw/en/view.php?catid=11713>>, (Last accessed: 2018.07.12).
- BAPHIQ (2018) Quarantine Requirements for The Importation of Plants or Plant Products into The Republic of China. (online), available from <<https://www.baphiq.gov.tw/en/view.php?catid=11712>>, (Last accessed: 2018.07.12).
- Bauer, R. (2003) A synopsis of the tribe Hylocereae F. Buxb. Cactaceae Syst. Init. 17: 1–63.
- BEBIF (2016) *Bactrocera dorsalis*. In: True Fruit Flies (Diptera: Tephritidae) of the Afrotropical Region. (online), available from <<http://projects.bebif.be/fruitfly/specimeninfo.html?id=16180>>, (Last accessed: 2021.10.28).
- BICON (2018) Australian Biosecurity Import Conditions. (online), available from <<https://bicon.agriculture.gov.au/BiconWeb4.0/>>, (Last modified: 2018.08.01).
- CABI (2018a) *Bactrocera carambolae*. In: Crop Protection Compendium. Wallingford, UK: CAB International. (online), available from <<http://www.cabi.org/cpc/>>, (Last modified: 2018.03.27).
- CABI (2018b) *Bactrocera dorsalis*. In: Crop Protection Compendium. Wallingford, UK: CAB International. (online), available from <<http://www.cabi.org/cpc/>>.
- CABI (2020) *Bactrocera caryae*. In: Crop Protection Compendium. Wallingford, UK: CAB International. (online), available from <<http://www.cabi.org/cpc/>>, (Last modified: 23 January 2020). (Last accessed: 2020.07.29).
- CABI (2020) *Bactrocera kandiensis*. In: Crop Protection Compendium. Wallingford, UK: CAB International. (online), available from <<http://www.cabi.org/cpc/>>, (Last modified: 23 January 2020). (Last accessed: 2020.07.29).
- CABI (2020) *Bactrocera pyrifoliae*. In: Crop Protection Compendium. Wallingford, UK: CAB International. (online), available from <<http://www.cabi.org/cpc/>>, (Last modified: 24 November 2019). (Last accessed: 2020.07.29).
- CABI (2020) *Bactrocera carambolae*. In: Crop Protection Compendium. Wallingford, UK: CAB International. (online), available from <<http://www.cabi.org/cpc/>>, (Last modified: 23 January

- 2020). (Last accessed: 2020.07.29).
- CABI (2020) *Bactrocera dorsalis*. In: Crop Protection Compendium. Wallingford, UK: CAB International. (online), available from <<http://www.cabi.org/cpc/>>, (Last modified:10 December 2020). (Last accessed: 2021.02.19).
- CABI (2020) *Bactrocera occipitalis*. In: Crop Protection Compendium. Wallingford, UK: CAB International. (online), available from <<http://www.cabi.org/cpc/>>, (Last modified:23 January 2020). (Last accessed: 2020.07.29).
- Caryophyllales (2020) *Selenicereus megalanthus*. A global synthesis of species diversity in the angiosperm order Caryophyllales. European Distributed Institute of Taxonomy (EDIT). (online), available from <http://caryophyllales.org/cactaceae/cdm_dataportal/taxon/a970bf67-8978-445ea277-68cff0b6c691>, (Last accessed: 2020.11.02).
- Castilho AP, Pasinato J, Veloso dos Santos JE, Silva da Costa A, Nava DE, de Jesus CR, Adaime R (2019) Biology of *Bactrocera carambolae* (Diptera: Tephritidae) on four hosts. Revista Brasileira de Entomologia 63: 302-307.
- Drew, R. A. I. and D. L. Hancock (1994) The *Bactrocera dorsalis* complex of fruit flies (Diptera: Tephritidae: Dacinae) in Asia. Bulletin of Entomological Research Supplement Series Supplement No. 2. CAB International: 68 pp
- Drew, R. A. I. and M. C. Romig (2013) Tropical Fruit Flies of South-East Asia. CAB International. 653 pp
- Elwan A. A. (2000) Survey of the insect and mite pests associated with date palm trees in Al-Dakhliya region, Sultanate of Oman. Egyptian Journal of Agricultural Research, 78: 653-664.
- EPPO (2020) *Bactrocera kandiensis*. In: EPPO Global Database. (online), available from <<https://gd.eppo.int/>>, (Last updated:2020-07-24).
- EPPO (2020) *Bactrocera carambolae*. In: EPPO Global Database. (online), available from <<https://gd.eppo.int/>>, (Last updated:2020-05-28).
- EPPO (2020) *Bactrocera dorsalis*. In: EPPO Global Database. (online), available from <<https://gd.eppo.int/>>, (Last updated:2020-07-24).
- EPPO (2021) *Bactrocera dorsalis*. In: EPPO Global Database. (online), available from <<https://gd.eppo.int/>>, (Last updated: 2021-09-30).
- FAO (2015) ISPM 26 Establishment of pest free areas for fruit flies (Tephritidae).
- FAO (2016) ISPM 28 PT 7: Irradiation treatment for fruit flies of the family Tephritidae (generic).
- FAO (2018) ISPM 28 PT 32: Vapour heat treatment for *Bactrocera dorsalis* on *Carica papaya*.
- FAO (2021) ISPM 28 PT 33: Irradiation treatment for *Bactrocera dorsalis*.
- Goergen, G., J.-F. Vayssières, D. Gnanssou and M. Tindo (2011) *Bactrocera invadens* (Diptera: Tephritidae), a New Invasive Fruit Fly Pest for the Afrotropical Region: Host Plant Range and Distribution in West and Central Africa. Environmental Entomology 40: 844-854.
- Harris, E. J., N. J. Liquido and C. Y. L. Lee. (2003) Patterns in appearance and fruit host utilization of fruit flies (Diptera: Tephritidae) on the Kalaupapa Peninsula, Molokai, Hawaii. Proceedings of the Hawaiian Entomological Society 36: 69–78.
- Howarth, B. (2006) Diptera of the UAE - collated records from the literature with additions of new records, accompanied by some notes on Mydidae and Stratiomyidae new to the UAE. Tribulus 16.2 Autumn/Winter 2006: 24-29.
- Hussain MA, A. Haile and T. Ahmad (2015) Infestation of two tephritid fruit flies, *Bactrocera dorsalis* (syn. *B. invadens*) and *Ceratitis capitata*, in guava fruits from selected regions of Eritrea. Agricán

- Entomology 23: 510-513.
- Ichinohe, F., M. Mizobuchi and K. Iha (1980) Notes on the Biology of *Dacus expandens* WALKER (Diptera: Tephritidae), with Morphological Description of the Immature Stages of *D. expandens* and *D. dorsalis*. Research Bulletin of the Plant Protection Service Japan 16: 35-40.
- 一戸文彦・古茶武男・尊田望之 (1973) ミカンコミバエの卵巣の発育および産卵数. 植物防疫所調査研究報告 11: 54-56.
- INPN (2020) *Selenicereus megalanthus* (K. Schum. ex Vaupel) Moran, 1953. Inventaire National du Patrimoine Naturel. Muséum national d'Histoire naturelle. (online), available from <https://inpn.mnhn.fr/espece/cd_nom/886333/taxo?lg=en>. (Last accessed: 2020.11.02).
- Isabirye, B. E., A. M. Akol, H. Muyinza, C. Masembe, I. Rwomushana, and C. K. Nankinga (2016) Fruit Fly (Diptera: Tephritidae) Host Status and Relative Infestation of Selected Mango Cultivars in Three Agro Ecological Zones in Uganda. International Journal of Fruit Science 16: 23-41.
- 石井象二郎・桐谷圭治・古茶武男 (1985) ミバエの根絶—理論と実際—. 社団法人農林水産航空協会: 391 pp.
- Iwaizumi, R., M. Kumagai and S. Katsumata (1994) Research of Infestation to Several Kinds of Fruits by the Melon Fly, *Bactrocera cucurbitae* (COQUILLETT) and the Oriental Fruit Fly, *B. dorsalis* (HENDEL) (Diptera: Tephritidae). Research Bulletin of the Plant Protection Service Japan 30: 93-97.
- 岩泉連 (1995) ミバエ 3種の日本における世代期間推定のための簡易早見表. 植物防疫所調査研究報告 31: 129-131.
- 岩泉連・熊谷正樹・加藤利之 (1995) ミカンコミバエ及びウリミバエの寄主植物としてのピタヤ *Hylocereus undatus* の植物検疫重要性. 植物防疫所調査研究報告 31: 101-104.
- Lemos L. N., Adaime R., Jesus-Barros C. R., Deus E. G. (2014) New hosts of *Bactrocera carambolae* (Diptera: Tephritidae) in Brazil. Fla. Entomol. 97: 694–704.
- Linquido, N., E. J. Harris and L. A. Dekker (1994) Ecology of *Bactrocera latifrons* (Diptera: Tephritidae) Populations: Host Plant, Natural Enemies, Distribution, Abundance. Ann. Entomol. Soc. Am. 87: 71-84.
- 上地俊久・有本誠 (2012) 我が国が侵入を警戒している病害虫について (1) 害虫. 植物防疫 66: 51-54.
- 加藤紀香 (2016) 奄美大島におけるミカンコミバエ種群の緊急防除の解除について. 植物防疫 70: 717-720.
- 厚生省 (1947) 食品衛生法 (昭和 22 年法律第 233 号) .
- Korotkova, N., T. Borsch, and S. Arias Montes (2017) A phylogenetic framework for the Hylocereeae (Cactaceae) and implications for the circumscription of the genera. Phytotaxa 327: 1–46.
- Meyer, M. D., S. Mohamed and I. M. White (2014) Invasive Fruit Fly Pests in Africa. (online), available from <<https://www.africamuseum.be/fruitfly/AfroAsia.htm>>, (Updated on February 26, 2014).
- MAF (2018) The annual report 2018. Directorate General of Agricultural and Animal Research, Ministry of Agriculture and Fisheries. (online), available from <<http://5.162.223.177/Pages/BulletinDetails.aspx?Id=801&lang=AR&I=0&DId=0&CId=0&CMSId=800020>>, (Last accessed: 2021.10.28).
- Mafirakurewa, V. C. (2016) Diversity and population dynamics of bactrocera invadens and other tephritid fruit fly species infesting mango (*mangifera indica*) in Zimbabwe and relative efficacies of selected insecticides incorporated in food baits. A Thesis Submitted in Partial Fulfillment of the

- Requirements for the Degree of Master of Science in Tropical Entomology. University of Zimbabwe: 73 pp. available from <http://41.175.146.201/bitstream/handle/10646/2588/Mafira_Bactrocera_invades_and_other_te_phritid_fruit_fly_species_infesting_mango.pdf?sequence=1&isAllowed=y>.
- MICAF (2005) The Plants (Importation) Control (Amendment) Regulations, 2005.
- MPI (2018) Import health standards. (online), available from <<http://www.mpi.govt.nz/importing/food/fresh-fruit-and-vegetables/requirements/>>, (Last modified: 2018.07.13).
- Musasa, S. T., A. B. Mashingaidze, R. Musundire, A. A. Aguiar, J. Vieira and C. P. Vieira (2019) Fruit fly identification, population dynamics and fruit damage during fruiting seasons of sweet oranges in Rusitu Valley, Zimbabwe. *Scientific reports* 9: 1-11.
- Mwatawala, M.W., M. De Meyer, R. H. Makundi and A. P. Maerere (2006) Seasonality and host utilization of the invasive fruit fly, *Bactrocera invadens* (Dipt., Tephritidae) in central Tanzania. *Journal of Applied Entomology* 130: 530-537.
- N'dépo. O. R., Hala. N. F. Gnago A., Allou. K., Kouassi K. P., Vayssières J. F., De Meyer. M. (2010) Inventaire des Mouches des Fruits de Trois Régions Agro-écologiques et des Plantes-hôtes Associées à L'espèce Nouvelle, *Bactrocera* (*Bactrocera*) *Invadens* Drew et al. (Diptera: Tephritidae) en Côte-d'Ivoire. *European Journal of Scientific Research*: 62-72.
- Ndiaye, O., J. F. Vayssieres, J. Y. Rey, S. Ndiaye, P. M. Diedhiou, C. T. Ba and P. Diatta (2012) Seasonality and range of fruit fly (Diptera: Tephritidae) host plants in orchards in Niayes and the Thiès Plateau (Senegal). *Fruits* 67: 311-331.
- Ndiaye, O., S. Ndiaye, S. Djiba, C. T. Ba, L. Vaughan, J. Y. Rey and J. F. Vayssières (2015) Preliminary surveys after release of the fruit fly parasitoid *Fopius arisanus* Sonan (Hymenoptera Braconidae) in mango production systems in Casamance (Senegal). *Fruits*, 70: 91-99.
- 農林省 (1950) 植物防疫法施行規則 (昭和25年農林省令第73号) .
- 農林水産省植物防疫所 (1986) わが国からミカンコミバエ根絶に成功. 病害虫情報 19:1-3. (online), available from <http://www.maff.go.jp/pps/j/guidance/pestinfo/pdf/pestinfo_019_1-3.pdf>, (Last accessed 2018.08.08).
- 農林水産省植物防疫所 (2018a) 侵入警戒調査について. (online), available from <<http://www.maff.go.jp/pps/>>, (Last accessed 2018.08.08).
- 農林水産省植物防疫所 (2018b) 植物検疫統計 統計レポート(1997年~2017年). (online), available from <<http://www.maff.go.jp/pps/>>, (Last accessed 2018.08.08).
- Okawa, Y. (1991) Records of Interception of the Oriental Fruit Fly, *Dacus dorsalis* Hendel, at the Import Quarantine Inspection at Airports in Japan. *FAO Quarterly Newsletter –Asia and Pacific Plant Protection Commission* 34: 4-6.
- Otuka, A., K. Nagayoshi, S. Sanada-Morimura, M. Matsumura, D. Haraguchi and R. Kakazu (2016) Estimation of possible sources for wind-borne re-invasion of *Bactrocera dorsalis* complex (Diptera: Tephritidae) into islands of Okinawa Prefecture, southwestern Japan. *Applied Entomology and Zoology* 51: 21-35.
- Plants of the World online (2020) Kew science. (Royal Botanic Gardens, Kew) *Hylocereus megalanthus*. available from <<http://pwo.science.kew.org/taxon/50425948-2>>, (Last accessed: 2020.11.02).
- PQIS (2003) Plant Quarantine (Regulation of Import into India) Order, 2003. (online), available from <http://plantquarantineindia.nic.in/PQISPub/html/PQO_amendments.htm#>, (Last

- accessed:2018.08.01).
- Queensland Government (2020) Oriental fruit fly. (online), available from <<https://www.business.qld.gov.au/industries/farms-fishing-forestry/agriculture/crop-growing/priority-pest-disease/oriental-fruit-fly>>, (Last updated: 6 Feb 2020).
- Ranganath H. R. and K. Veenakumari (1999) NOTES ON THE DACINE FRUIT FLIES (DIPTERA: TEPHRITIDAE) OF ANDAMAN AND NICOBAR ISLANDS - II. THE RAFFLES BULLETIN OF ZOOLOGY. 47: 221-224.
- Rwomushana, I., S. Ekesi, I. Gordon and C. K. P. O. Ogol (2008) Host Plants and Host Plant Preferenc Studies for *Bactrocera invadens* (Diptera: Tephritidae) in Kenya, a New Invasive Furt Fly Species in Africa. Annals of the Entomological Society of America 101: 331-340.
- 佐伯聰・片山満・奥村正美 (1980) ミカンコミバエの生育限界に関する調査. 植物防疫所調査研究報告 16: 73-76.
- Sauers-Muller, A. van (2005) Host Plants of the Carambola Fruit Fly, *Bactrocera carambolae* Drew & Hancock (Diptera: Tephritidae), in Suriname, South America. Neotropical Entomology 34: 203-214.
- Schutze, M. K., N. Aketarawong, W. Amornsak, K. F. Armstrong, A. A. Augustinos, N. Barr, W. Bo, K. Bourtzis, L. N. Boykin, C. Caceres, S. L. Cameron, T. A. Chapman, S. Chinvinijkul. A. Chomic, M. De Meyer, E. Drosopoulou, A. Englezou, S. Ekesi, A. Gariou-Papalexiou, S. M. Geib, D. Hailstones, M. Hasanuzzaman, D. Haymer, A. K. W. Hee, J. Hendrichs, A. Jessup, Q. Ji, F. M. Khamis, M. N. Krosch, L. Leblanc, K. Mahmood, A. R. Malacrida, P. Mavragani-Tsipidou, M. Mwatawala, R. Nishida, H. Ono, J. Reyes, D. Rubinoff, M. Sanjose, T. E. Shelly, S. Srikachar, K. H. Tan, S. Thanaphum, I. Haq, S. Vijaysegaran. S. L. Wee, F. Yesmin, A. Zacharopoulou and A. R. Clarke (2015) Synonymization of key pest species within the *Bactrocera dorsalis* species complex (Diptera: Tephritidae): taxonomic changes based on a review of 20 years of integrative morphological, molecular, cytogenetic, behavioural and chemoecological data. Systematic Entomology 40: 456-471.
- 朱耀沂・陳建志 (1985) 東方果實蠅之非栽培性寄主植物誌. 國立臺灣大學植物病蟲害. 第 12 期: 63-77.
- Sookar P., N. Patel and P. Ramkalawon (2020) *Bactrocera dorsalis* an invasive fruit fly species. Book of abstracts 4th International TEAM meeting (La Grande Motte, FR, 2020-10-05/09), po-49. (online), available from <https://www.alphavisa.com/team/2020/documents/Abstract-book_TEAM-2020.pdf>, (30, June, 2021).
- Tel-Zur, N., S. Abbo, D. Bar-Zvi and Y. Mizrahi (2004) Genetic relationships among *Hylocereus* and *Selenicereus* vine cacti (Cactaceae): evidence from hybridization and cytological studies. Annals of Botany 94(4): 527-534.
- Tropicos (2020) *Selenicereus megalanthus* (K. Schum. ex Vaupel) Moran. Missouri Botanical Garden. (online), available from <<http://legacy.tropicos.org/Name/5102142?tab=synonyms>>. (Last accessed: 2020.11.02).
- 内川英幸・久場洋之・小濱継雄 (2010) ミバエ類寄主植物調査ハンドブック. 沖縄県病害虫防除技術センター: 143 pp.
- Ulloa, C., P. Acevedo-Rodríguez, S. G. Beck, M. J. Belgrano, R. Bernal, P. E. Berry, L. Brako, M. Celis, G. Davidse, S. R. Gradstein, O. Hokche, B. León, S. León-Yáñez, R. E. Magill, D. A. Neill, M. H. Nee, P. H. Raven, H. Stimmel, M. T. Strong, J. L. Villaseñor Ríos, J. L. Zarucchi, F. O. Zuloaga and P. M. Jørgensen (2018) [Onwards]. An integrated Assessment of Vascular Plants

- Species of the Americas (Online Updates).
- USDA (2017) Regulation and Clearance from Hawaii to Other Parts of the United States. (online), available from <https://www.aphis.usda.gov/import_export/plants/manuals/ports/downloads/hawaii.pdf>, (Last accessed: 2018.07.10).
- USDA (2018a) Fruits and Vegetables Import Requirements (FAVIR). (online), available from <<https://epermits.aphis.usda.gov/manual/index.cfm?CFID=1298323&CFTOKEN=b6164ad8285fff4-7F55E03D-08A1-B03F-6433FA44E1B7CCF6&ACTION=pubHome>>, (Last accessed:2020.09.07).
- USDA (2018b) Treatment Manual. (online), available from <https://www.aphis.usda.gov/aphis/ourfocus/planhealth/import-information/sa_quarantine_treatments/ct_quarantine-treatment>, (Last accessed: 2020.09.07).
- Vargas, R. I., J. C. Piñero, R. F. Mau, E. B. Jang, L. M. Klungness, D. O. McInnis, D. O., E. B. Harris, G. T. McQuate1, R. C. Bautista and L. Wong (2010) Area-wide suppression of the Mediterranean fruit fly, *Ceratitis capitata*, and the Oriental fruit fly, *Bactrocera dorsalis*, in Kamuela, Hawaii. *Journal of Insect Science* 10.
- White, I. M. (2006) Taxonomy of the Dacina (Diptera: Tephritidae) of Africa and the Middle East. *African Entomology*, (Memoir No. 2), 1-156.
- White I. M. and M. M. Elson-Harris (1992) *Fruit Flies of Economic Significance: Their Identification and Bionomics*. CAB International: 601 pp.
- Yong, H. S., P. E. Lim and J. Tan (2014) *Gnetum gnemon* (Gnetaceae): a new host plant of carambola fruit fly *Bactrocera carambolae* (Insecta: Tephritidae). *Journal of Science and Technology in the Tropics* 10: 39-44.
- 吉澤治 (1993) わが国において根絶に成功したミバエ類の根絶防除事業の概要. *植物防疫* 47(12): 527-533.